

資料 8-2

R1.6.26

「健やか親子21（第2次）」の
中間評価等に関する検討会

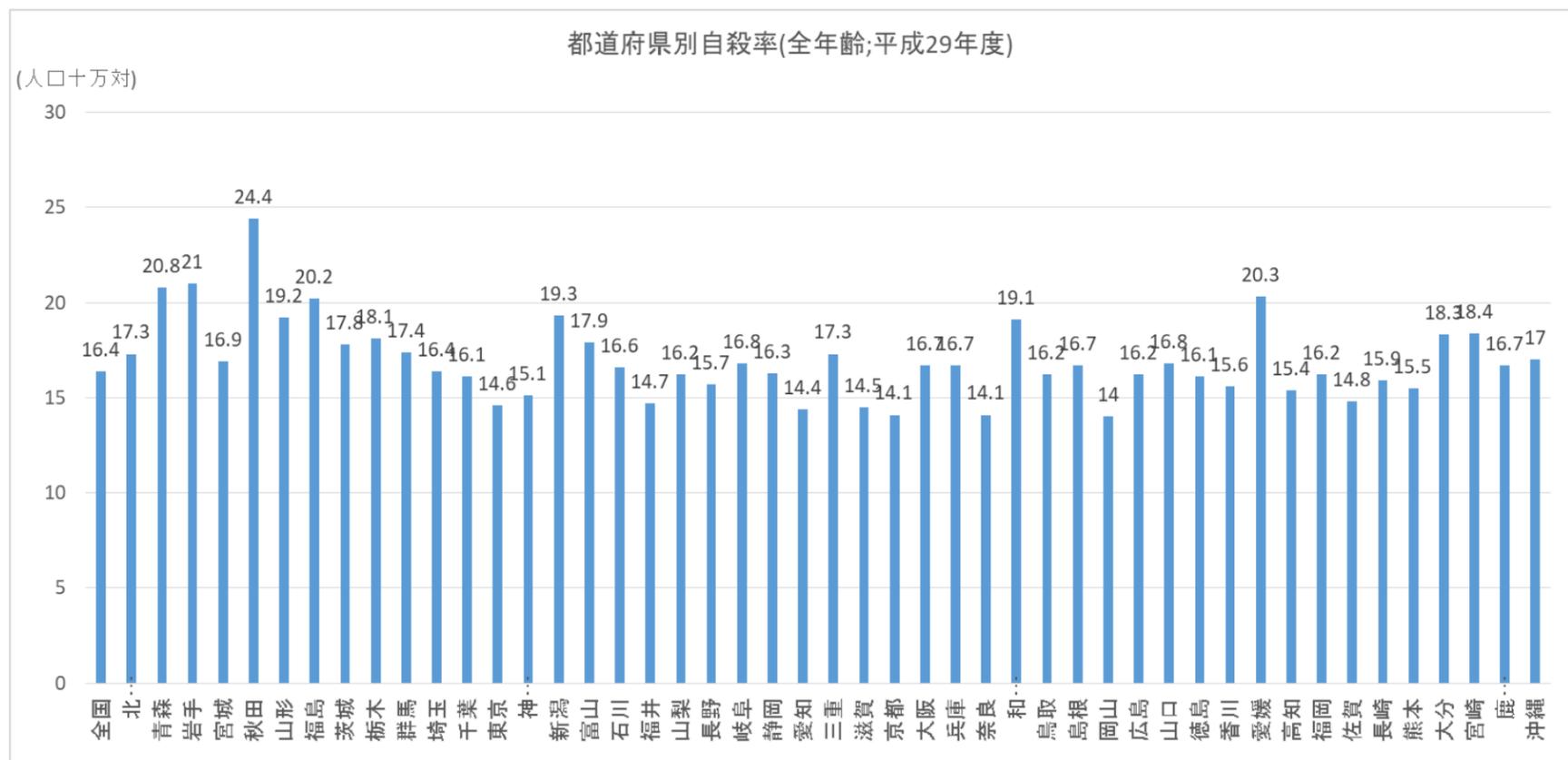
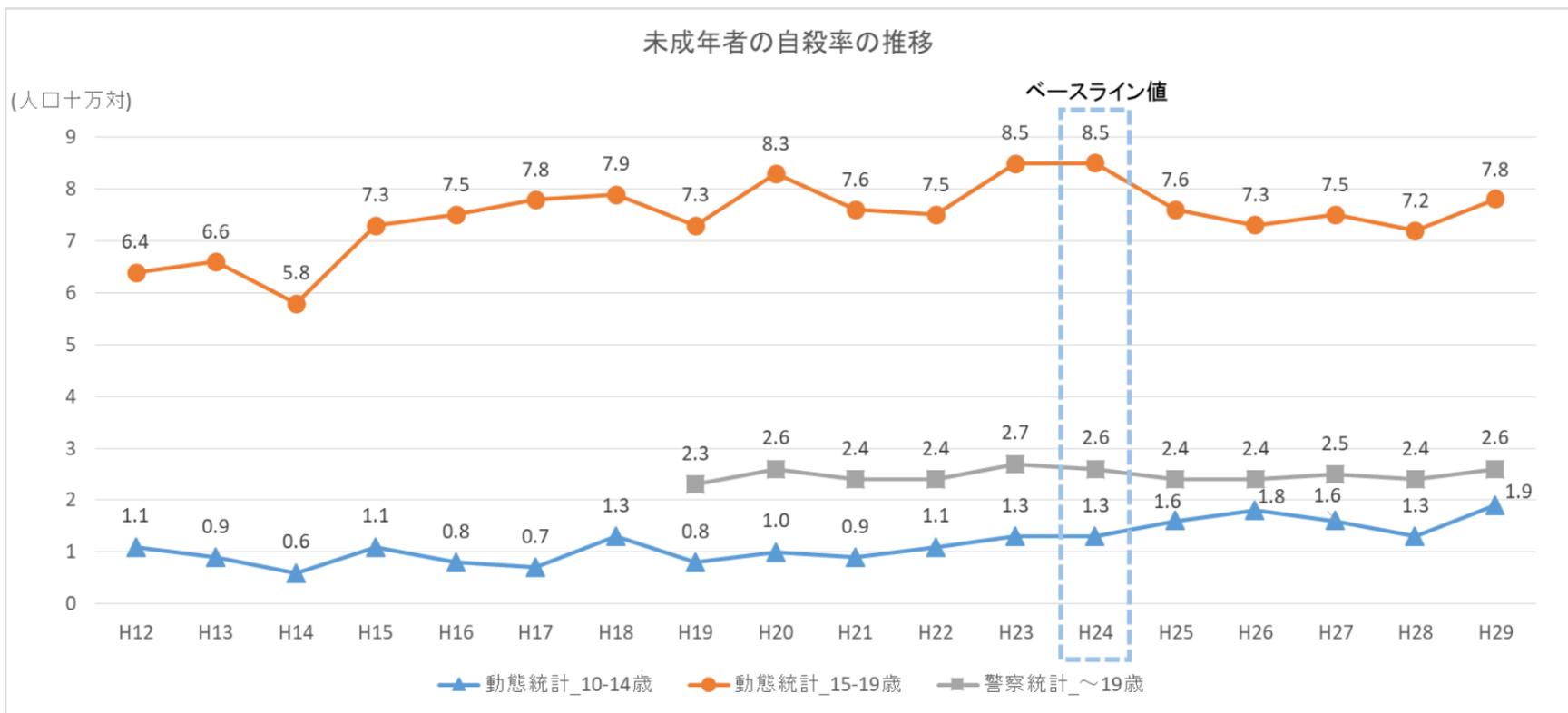
分析シートの参考資料(基盤課題B)

基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康水準の指標】

指標1: 十代の自殺死亡率

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
・10～14歳 1.3(男 1.8/女 0.7) ・15～19歳 8.5(男 11.3/女 5.6) (平成24年)	・10～14歳 1.9(男 2.1/女 1.6) ・15～19歳 7.8(男 11.1/女 4.3) (平成29年)	・10～14歳 減少 ・15～19歳 減少	・10～14歳 減少 ・15～19歳 減少	2. 変わらない
調査				
人口動態統計	人口動態統計			

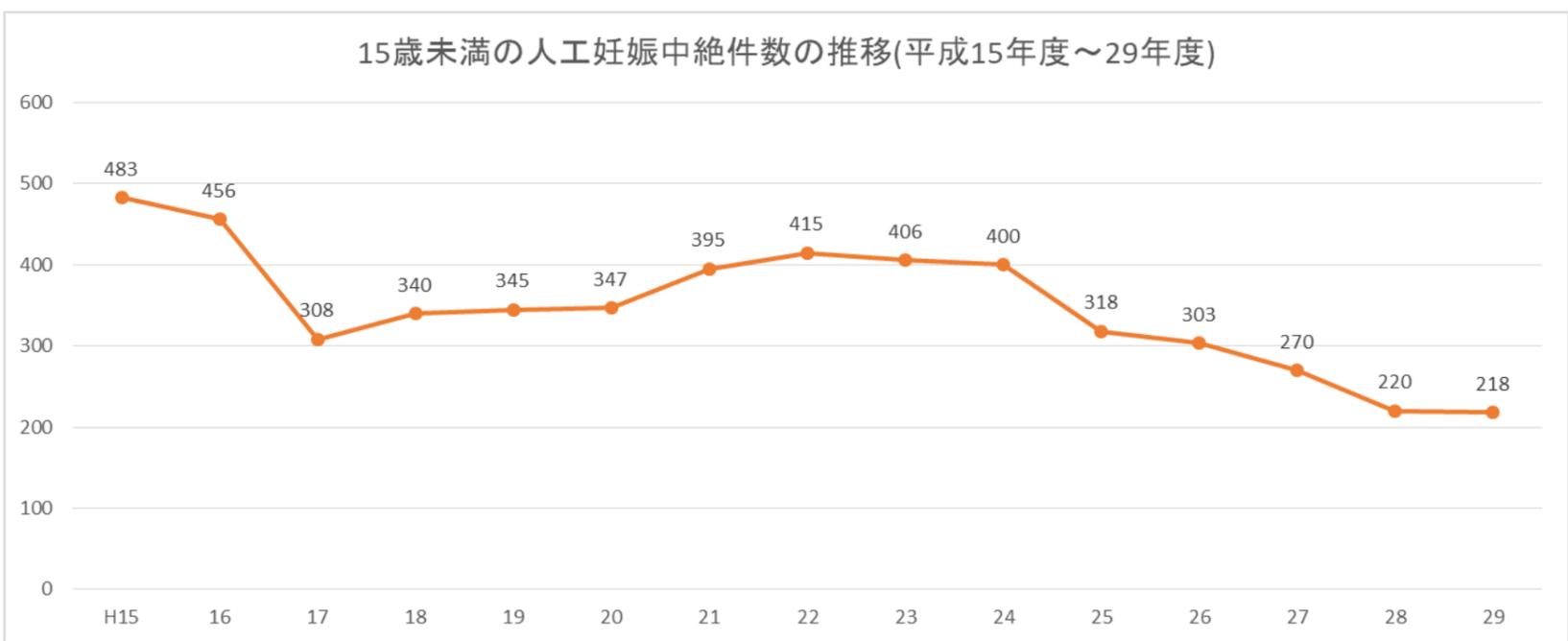
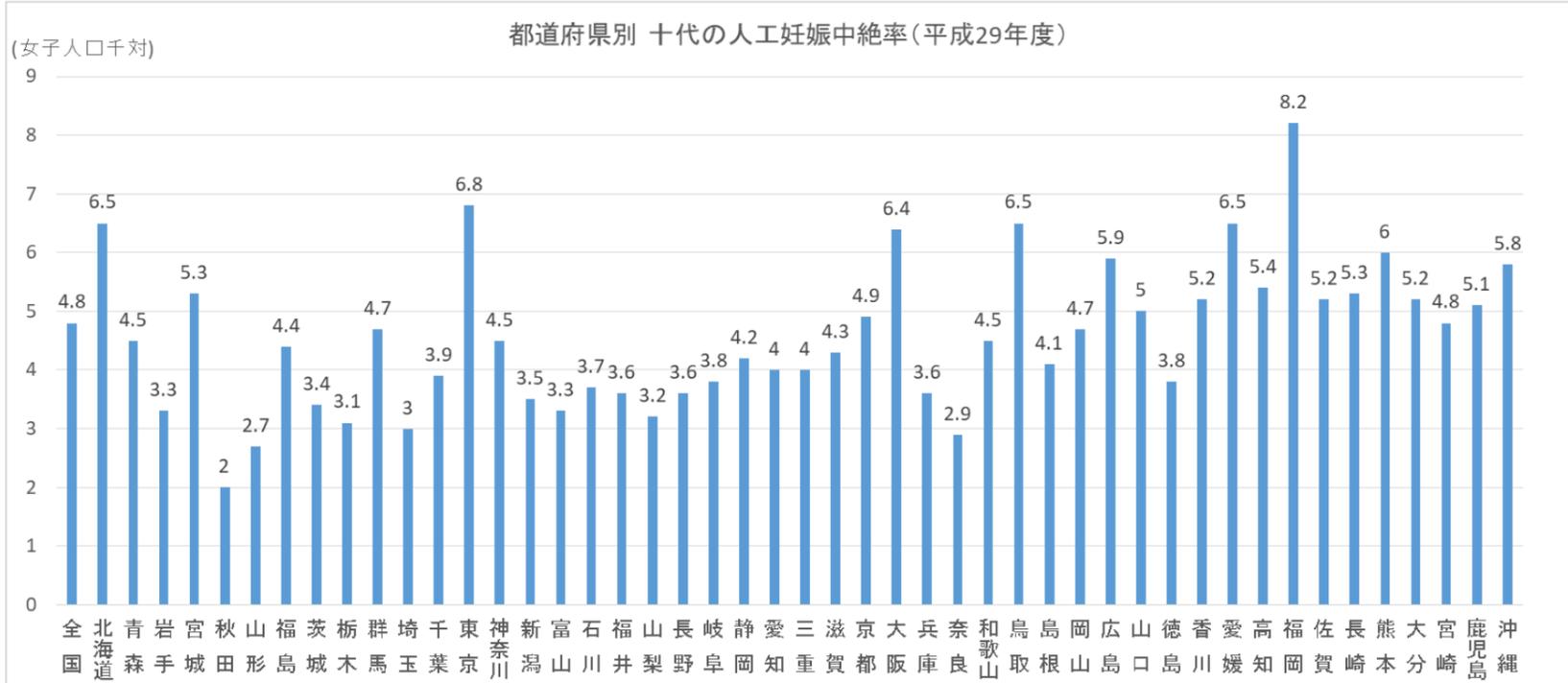
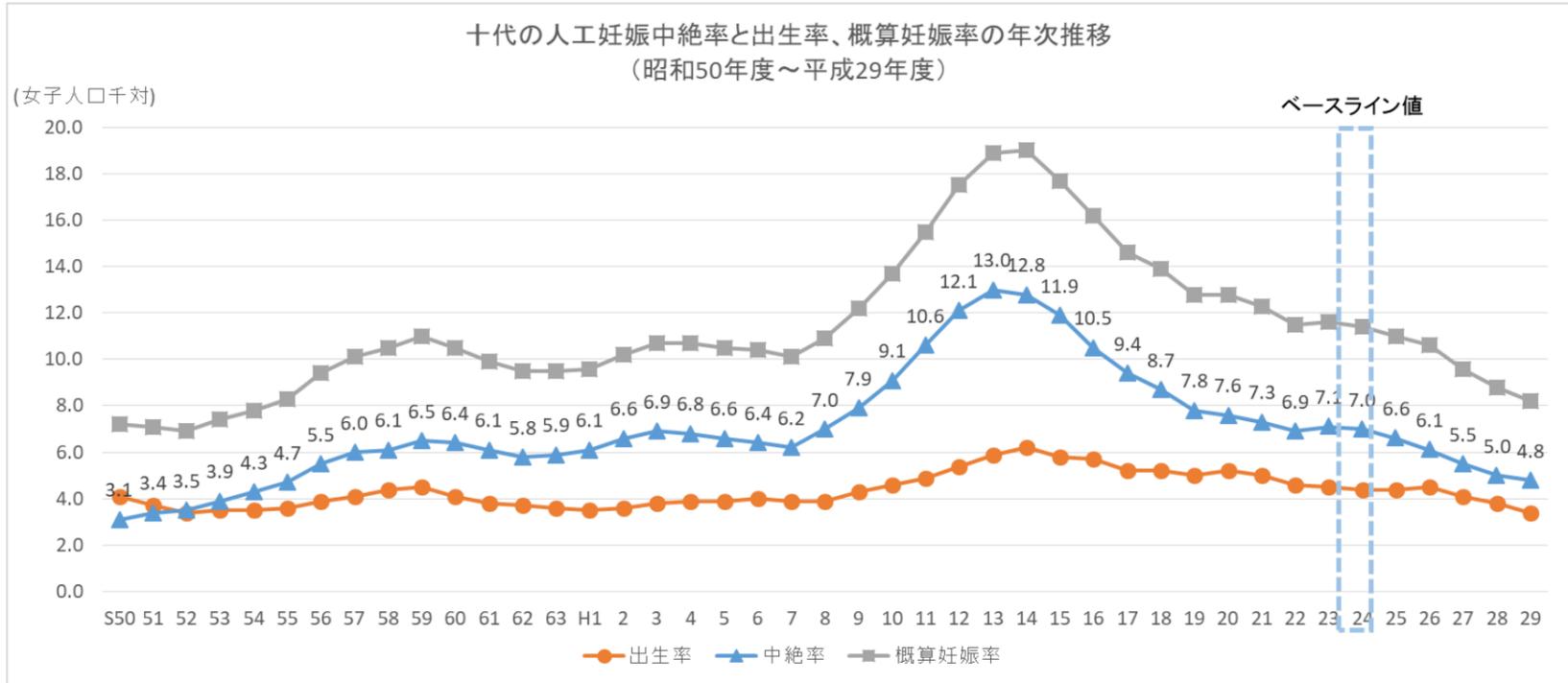


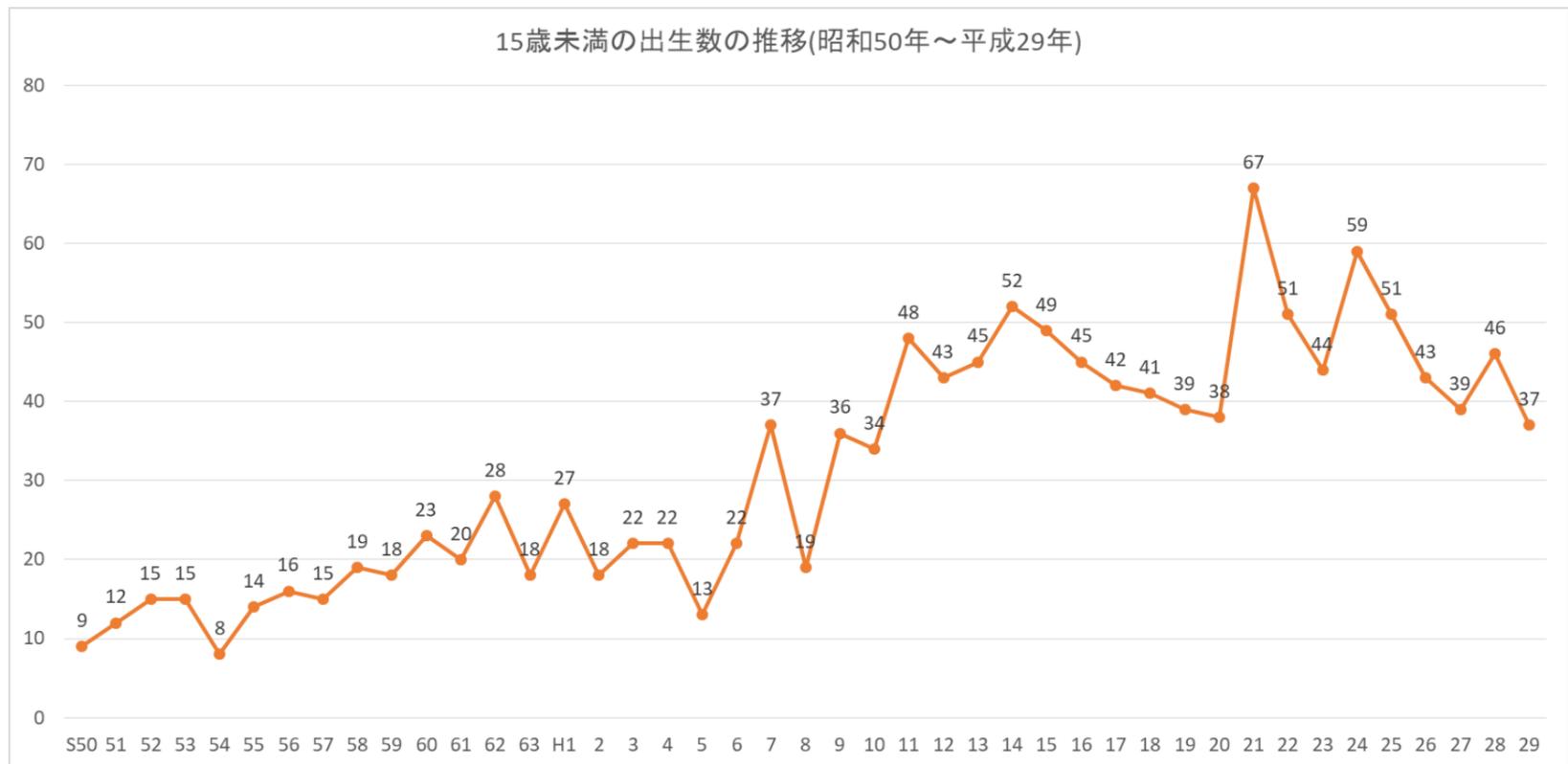
基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康水準の指標】

指標2: 十代の人工妊娠中絶率

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
7.1 (平成23年度)	4.8 (平成29年度)			1. 改善した (①目標を達成した)
調査		6.5	6.0	
衛生行政報告例	衛生行政報告例			





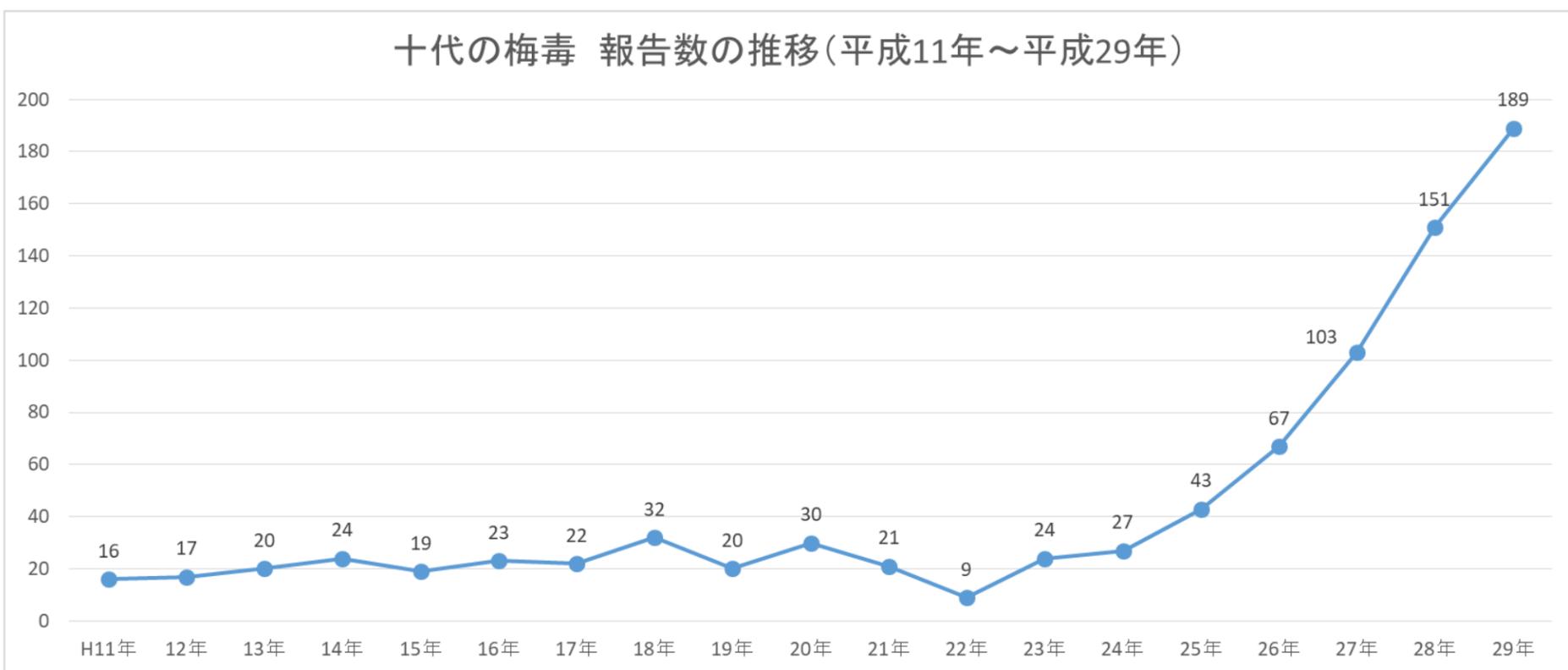
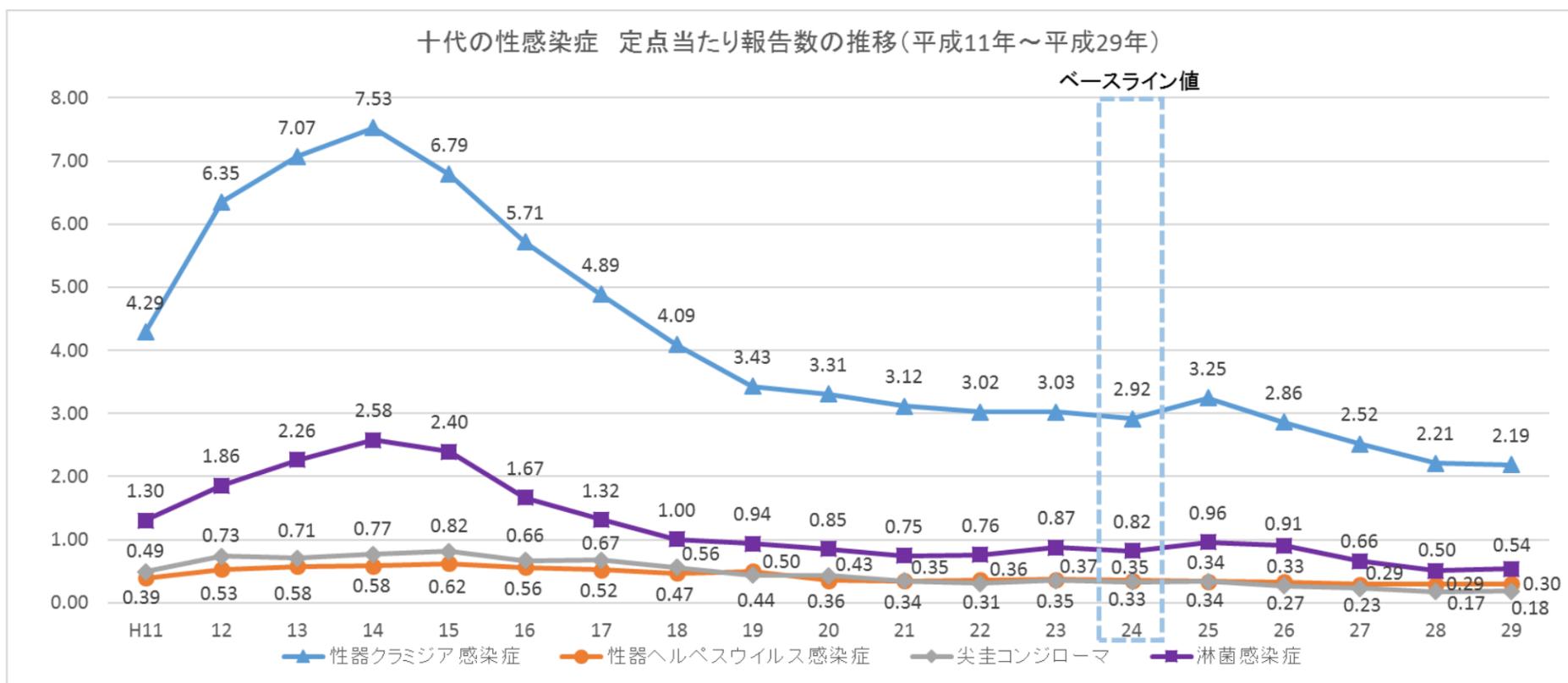
年度	人工妊娠中絶件数						
	20歳未満	15歳未満	20歳未満に占める15歳未満の割合(%)	15～17歳	20歳未満に占める15～17歳未満の割合(%)	18～19歳	20歳未満に占める18～19歳未満の割合(%)
H15	40,475	483	1.2	14,258	35.2	25,734	63.6
16	34,745	456	1.3	11,596	33.4	22,693	65.3
17	30,119	308	1.0	9,940	33.0	19,871	66.0
18	27,367	340	1.2	8,977	32.8	18,050	66.0
19	23,985	345	1.4	8,177	34.1	15,463	64.5
20	22,837	347	1.5	7,994	35.0	14,496	63.5
21	21,535	395	1.8	7,526	34.9	13,614	63.2
22	20,357	415	2.0	7,461	36.7	12,481	61.3
23	20,903	406	1.9	7,976	38.2	12,521	59.9
24	20,659	400	1.9	7,815	37.8	12,444	60.2
25	19,359	318	1.6	7,470	38.6	11,571	59.8
26	17,854	303	1.7	6,252	35.0	11,299	63.3
27	16,113	270	1.7	5,362	33.3	10,481	65.0
28	14,666	220	1.5	4,588	31.3	9,858	67.2
29	14,128	218	1.5	4,274	30.3	9,636	68.2

基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康水準の指標】

指標3: 十代の性感染症罹患率

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
定点1カ所あたりの報告数 ・性器クラミジア 2.92 ・淋菌感染症 0.82 ・尖圭コンジローマ 0.33 ・性器ヘルペス 0.35 (平成24年)	定点1カ所あたりの報告数 ・性器クラミジア 2.19 ・淋菌感染症 0.54 ・尖圭コンジローマ 0.18 ・性器ヘルペス 0.30 (平成29年)	減少	減少	1. 改善した (①目標を達成した)
調査				
感染症発生動向調査	感染症発生動向調査			

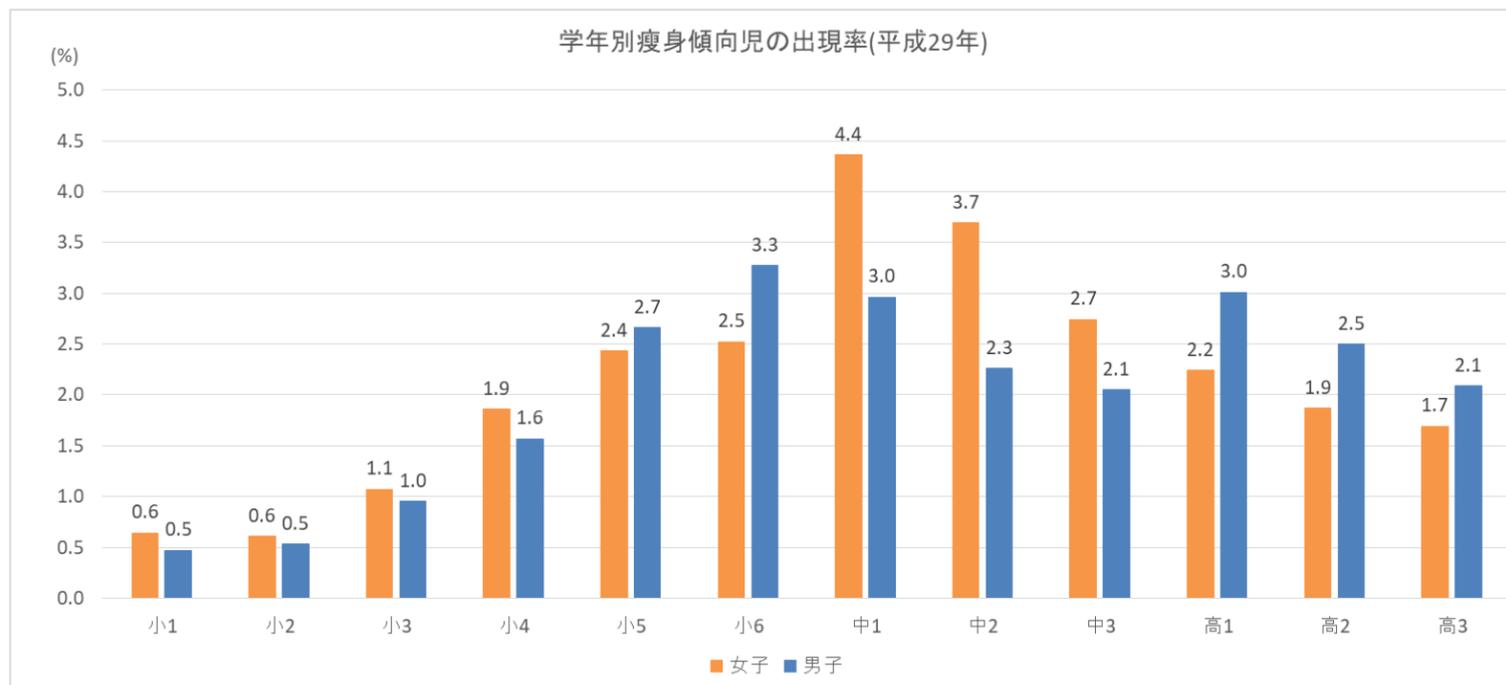
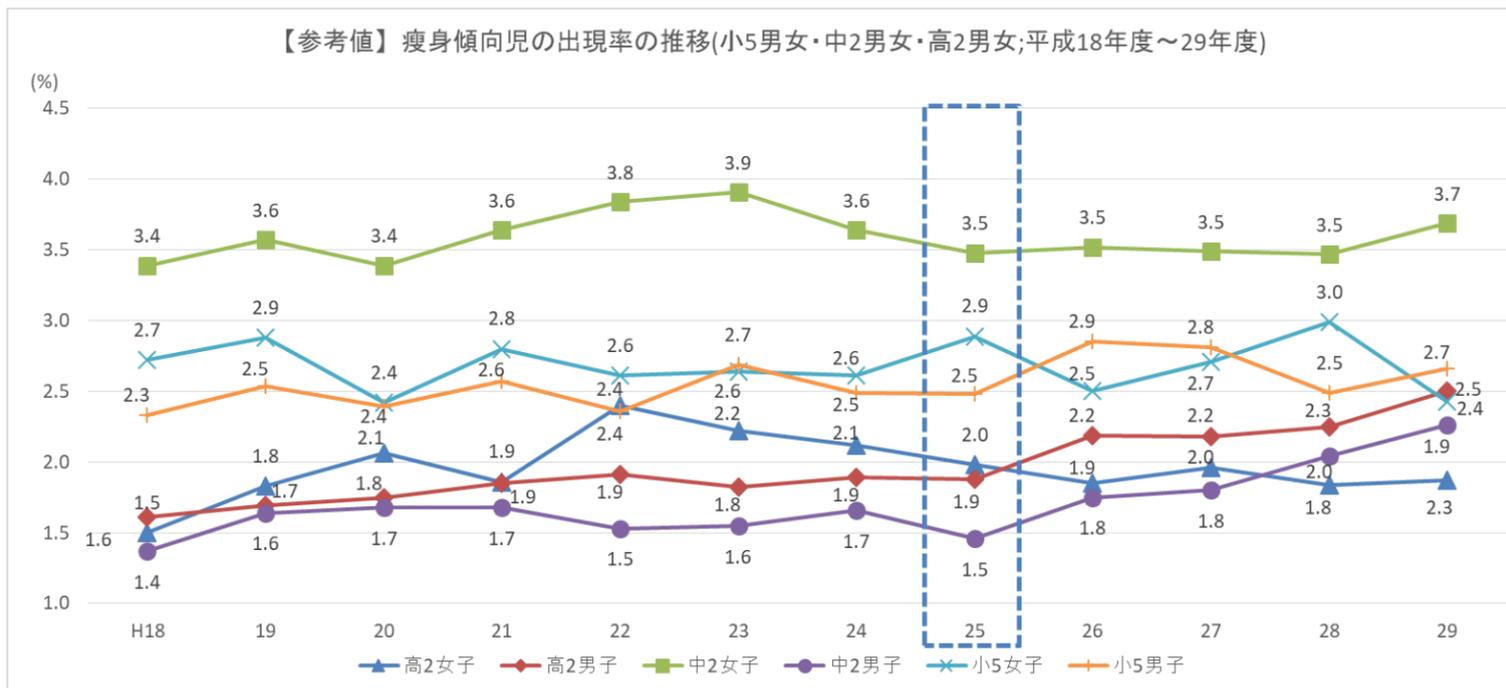
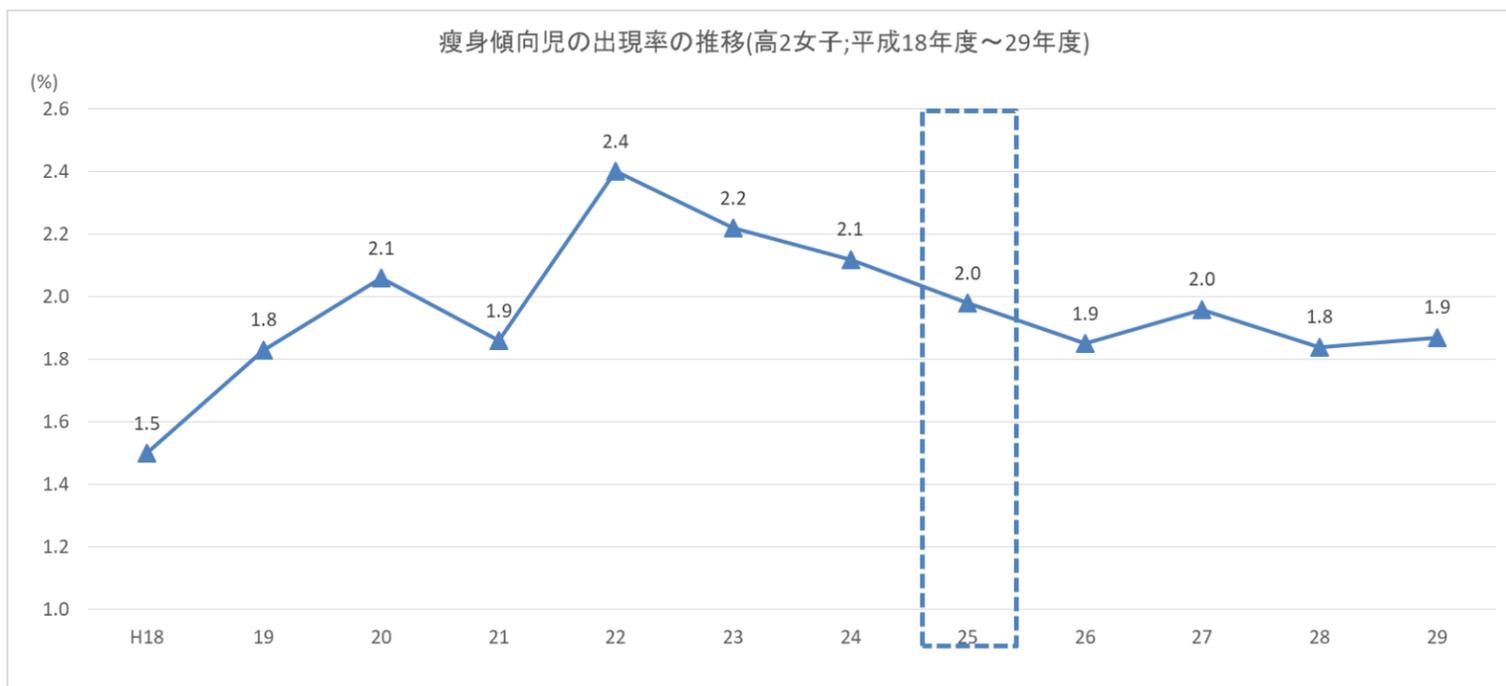


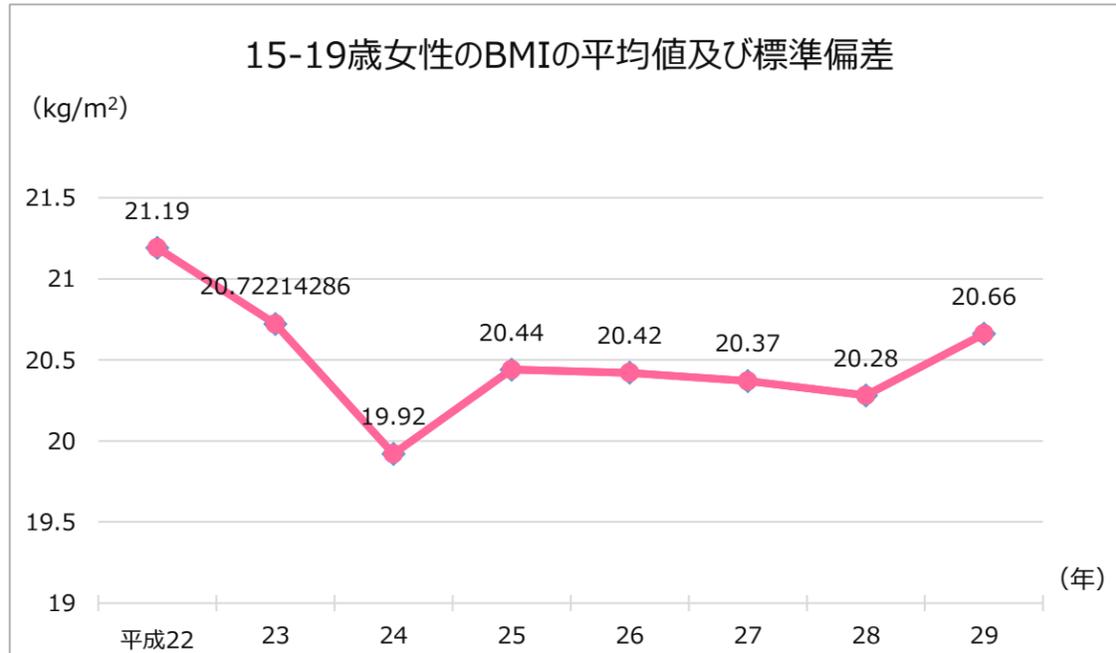
基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康水準の指標】

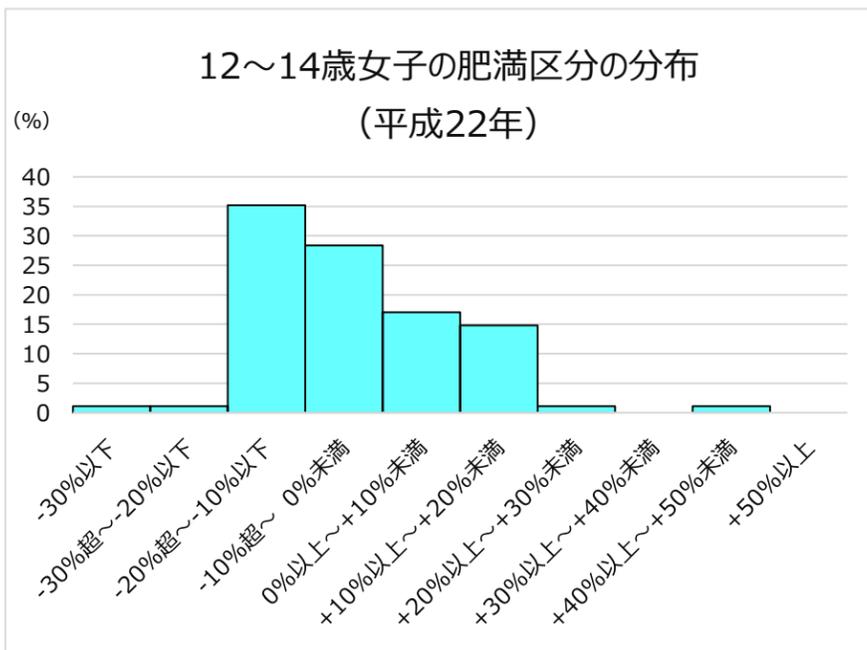
指標4: 児童・生徒における痩身傾向児の割合

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
2.0% (平成25年度)	1.9% (平成29年度)			2. 変わらない
調査		1.5%	1.0%	
学校保健統計調査	学校保健統計調査			

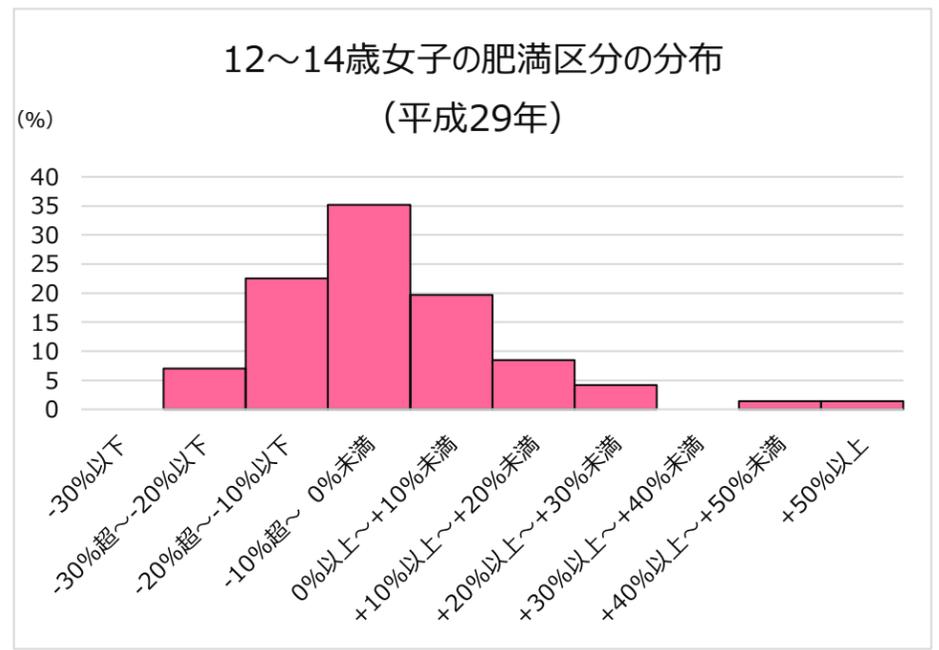




資料：国民健康・栄養調査

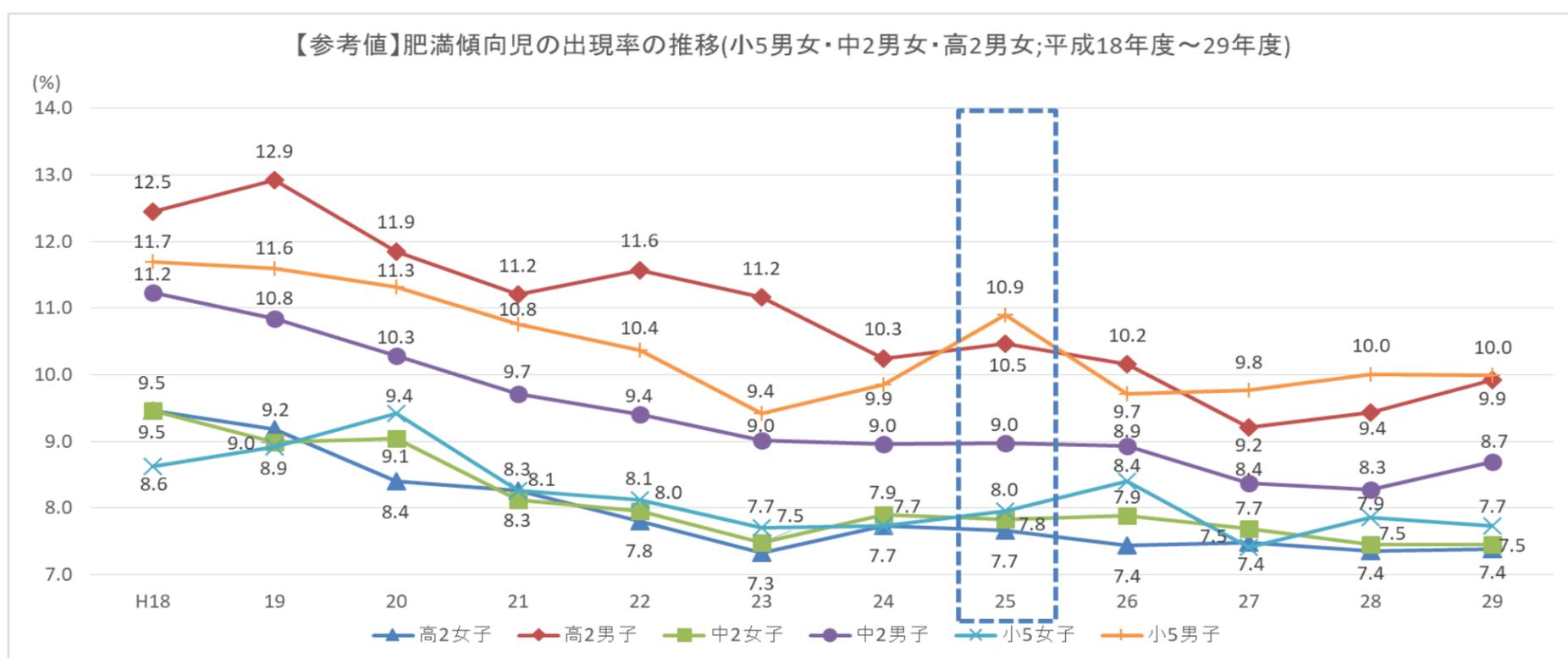
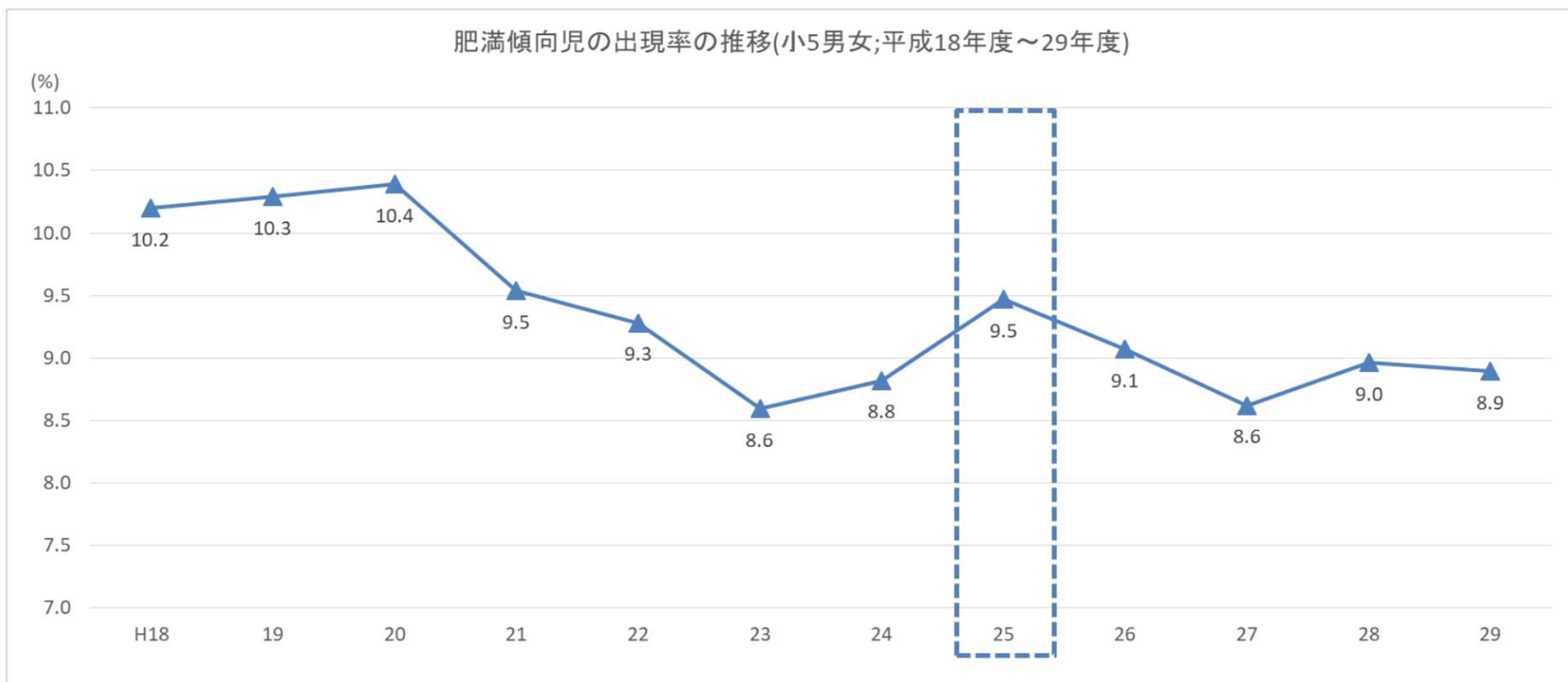


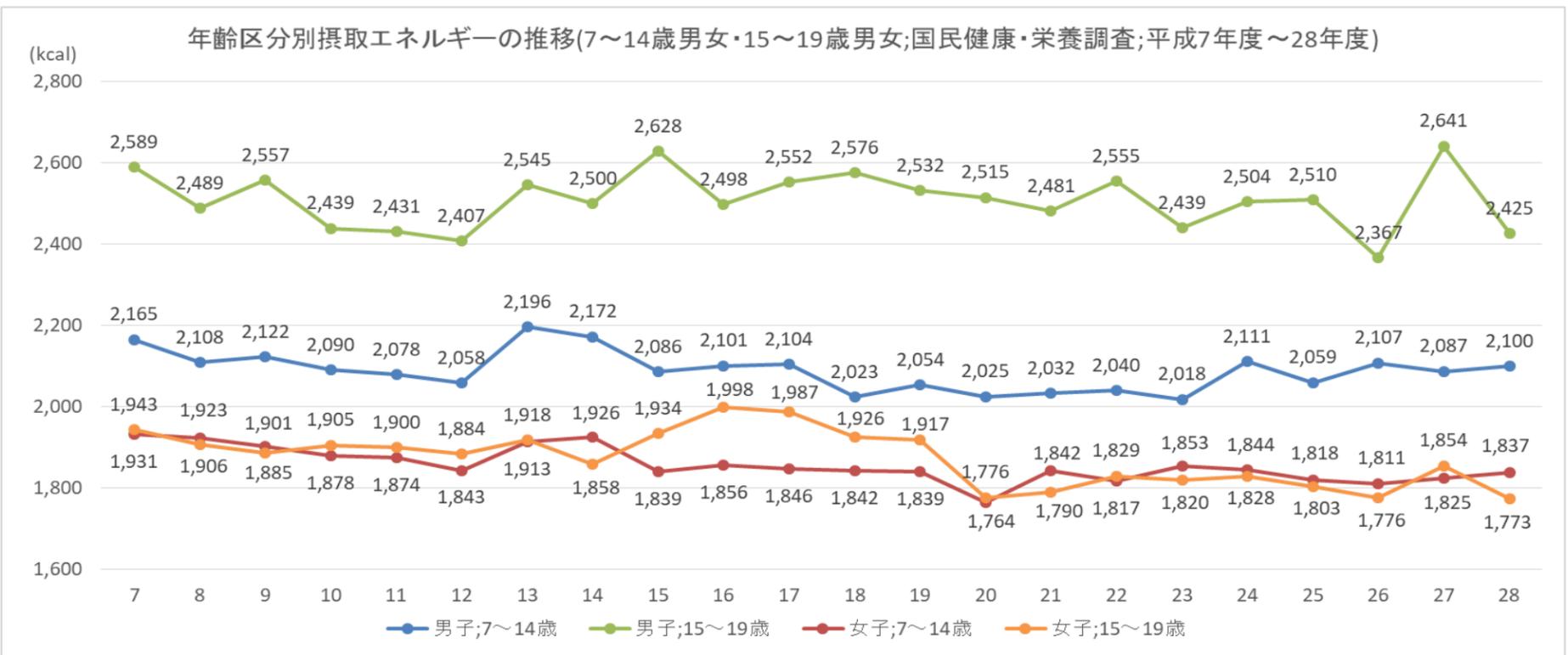
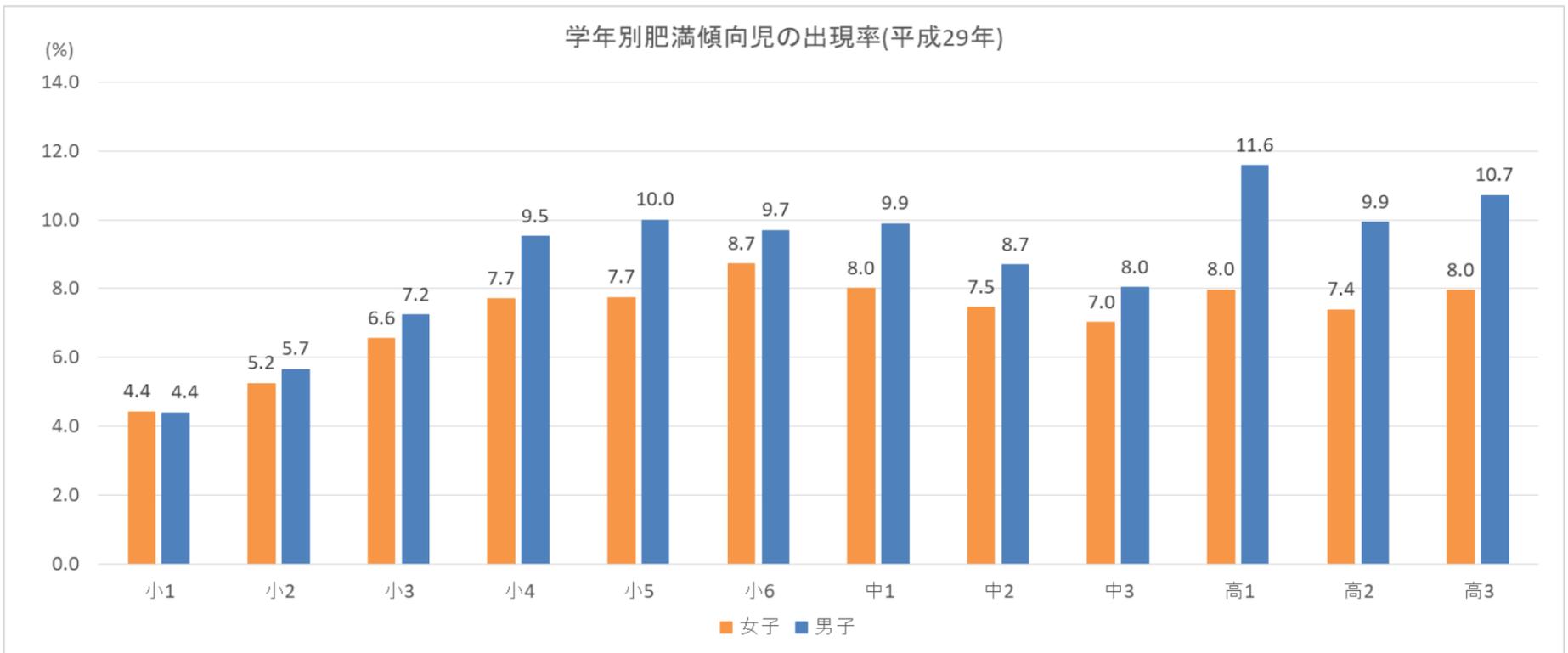
資料：国民健康・栄養調査



資料：国民健康・栄養調査

基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策				
【健康水準の指標】				
指標5: 児童・生徒における肥満傾向児の割合				
ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
9.5% (平成25年度)	8.9% (平成29年度)	8.0%	7.0%	1. 改善した (②目標に達成していないが改善した)
調査				
学校保健統計調査	学校保健統計調査	データ分析		





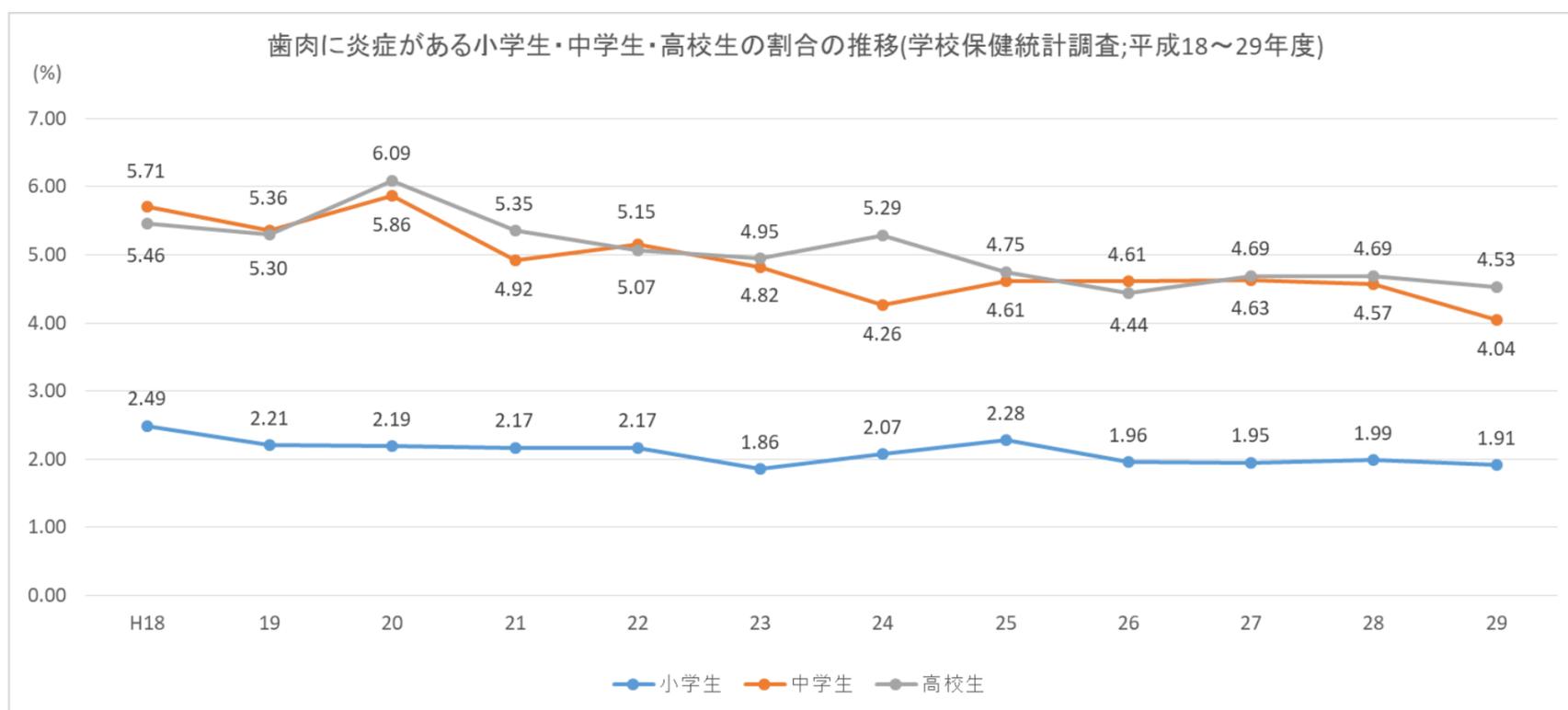
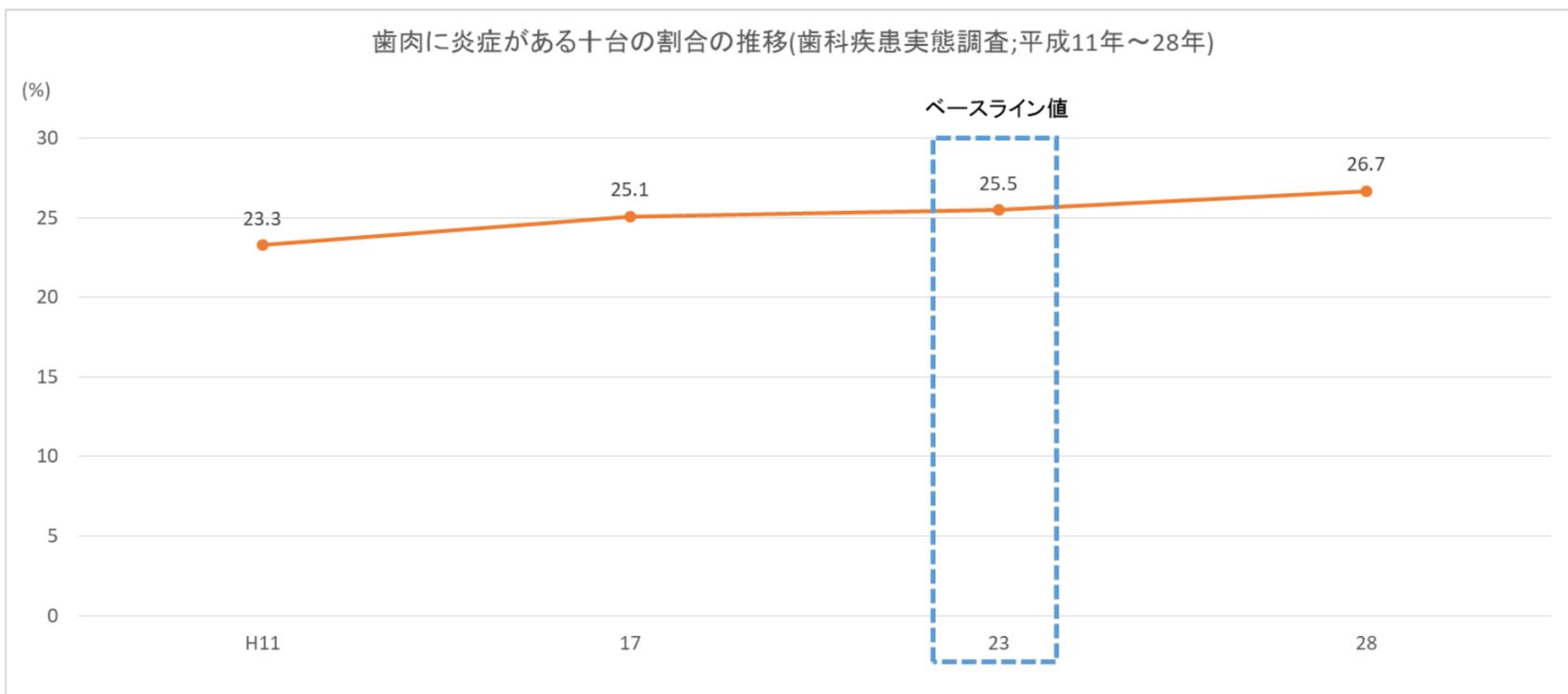
※平成15~20年度は、男女とも年齢区分7~14歳が6~14歳の数値、15~19歳が15~17歳の数値になっている。

基盤課題B:学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康水準の指標】

指標6: 歯肉に炎症がある十代の割合

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
25.7% (平成23年)	26.3% (平成28年)	22.9%	20.0%	2. 変わらない
調査				
歯科疾患実態調査	歯科疾患実態調査			

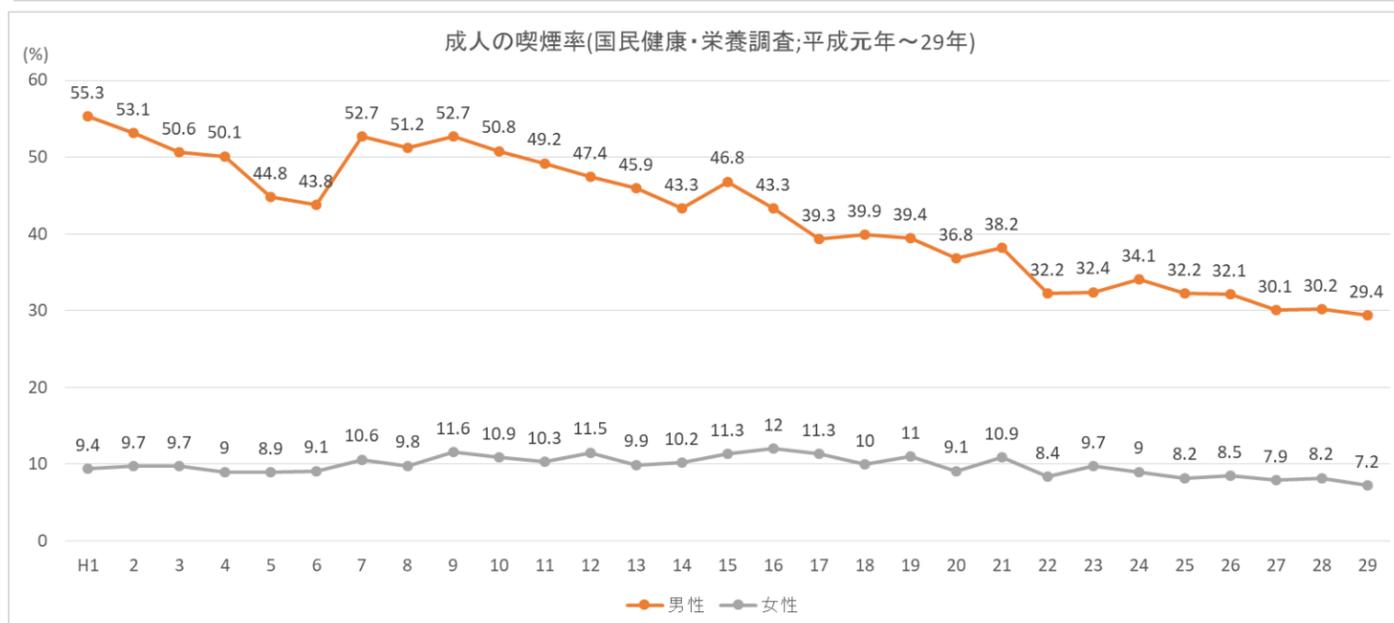
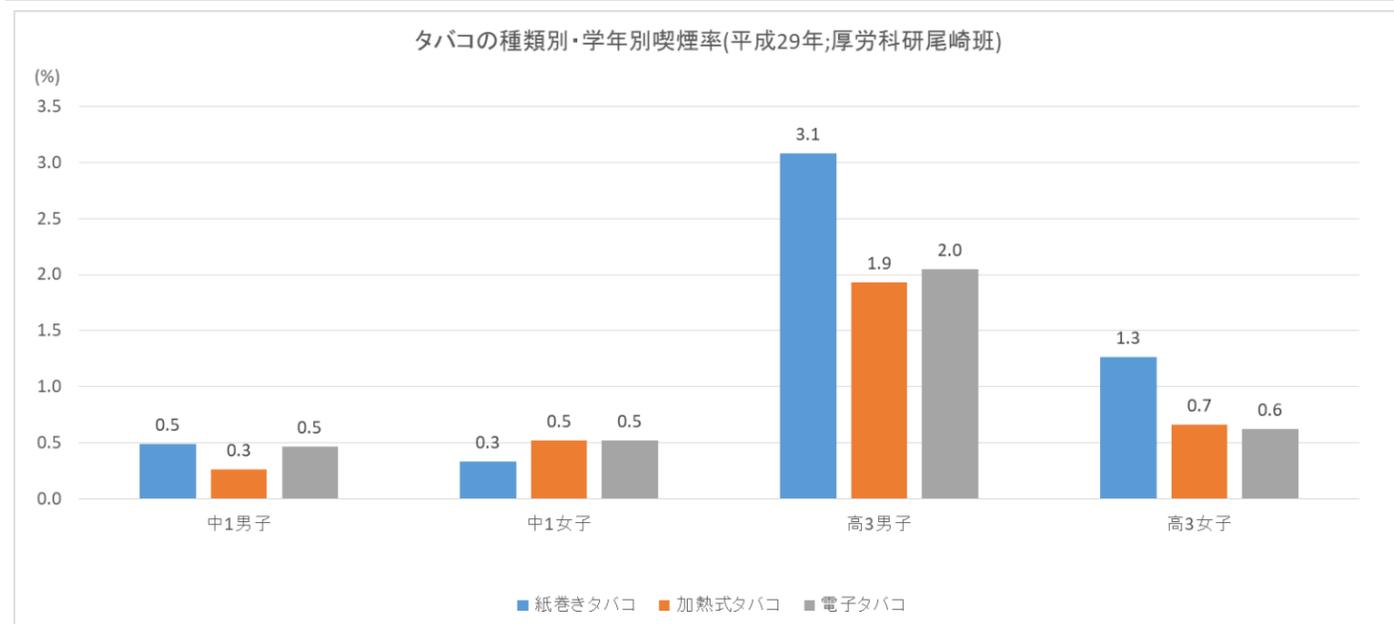
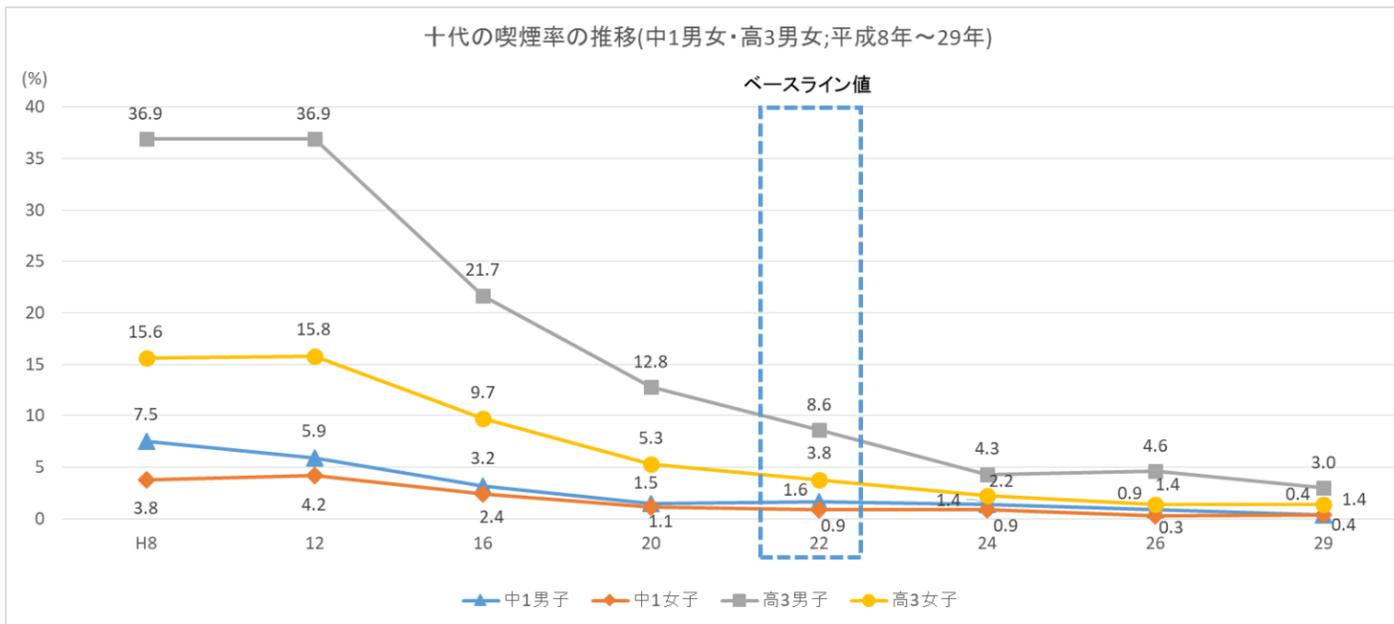


基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【健康行動の指標】

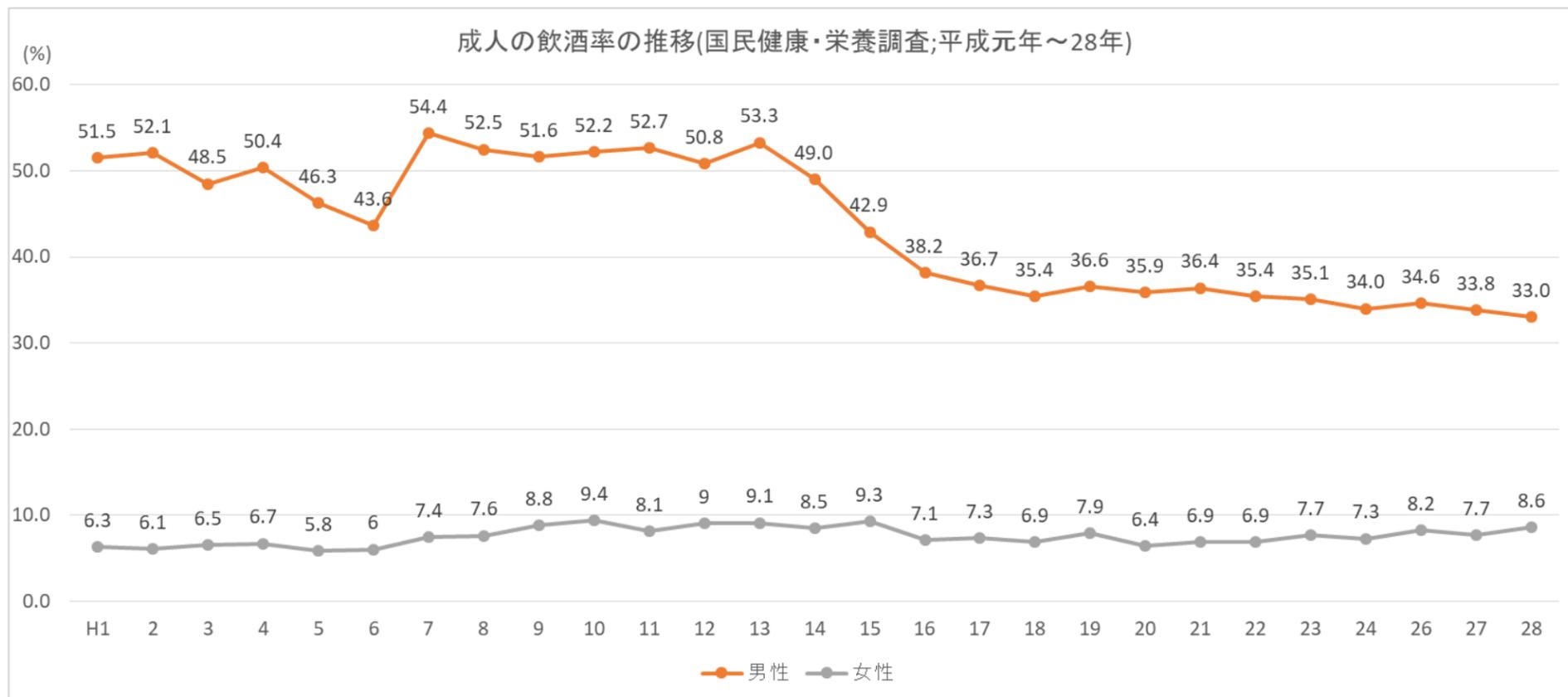
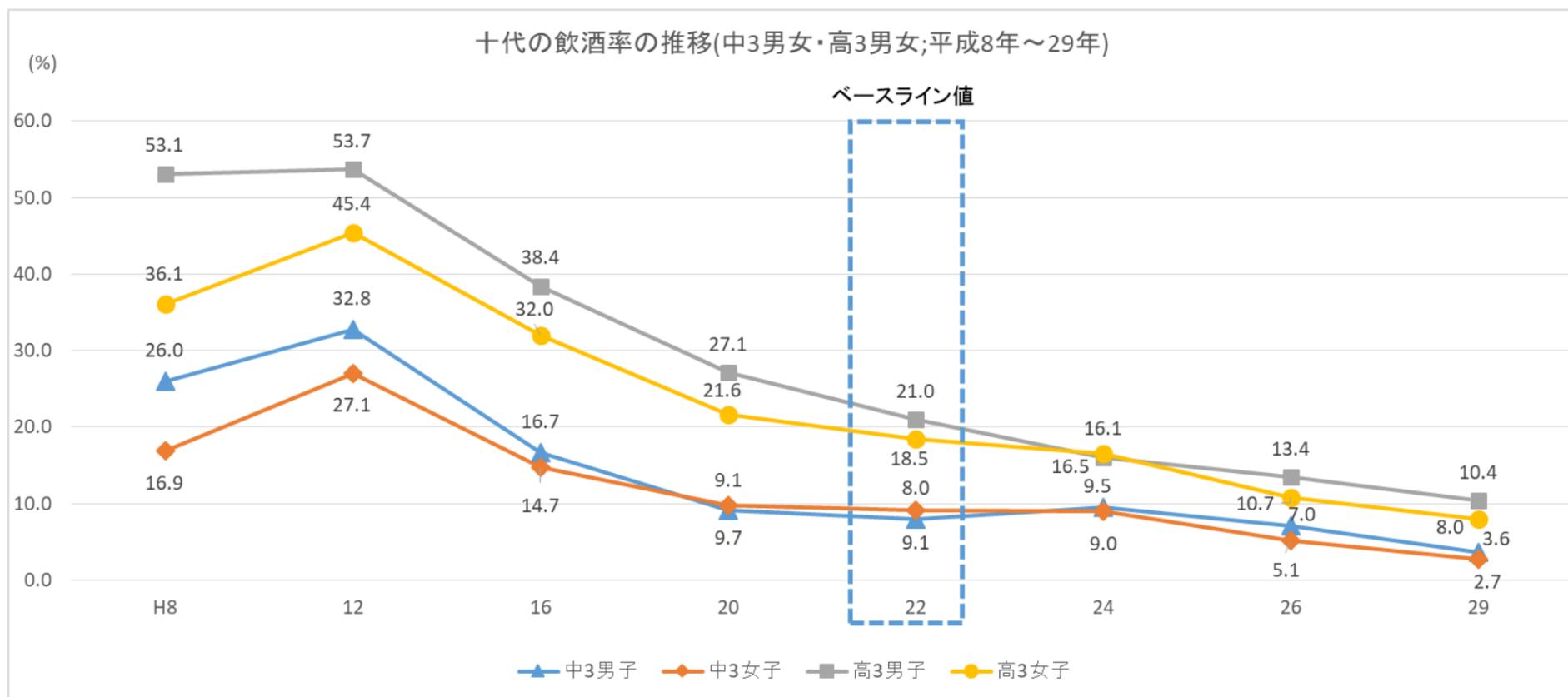
指標7: 十代の喫煙率

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
・中学1年 男子 1.6% 女子 0.9% ・高校3年 男子 8.6% 女子 3.8% (平成22年度)	・中学1年 男子 0.4% 女子 0.4% ・高校3年 男子 3.0% 女子 1.4% ※ベースラインと設問等が異なる (平成29年度)	・中学1年 男子・女子 0% ・高校3年 男子・女子 0%	・中学1年 男子・女子 0% ・高校3年 男子・女子 0%	1. 改善した ((2)目標に達していない が改善した)
調査				
平成22年度厚生労働科学研究 (大井田班) ※平成22年度調査であり、確定値は平 成24年度報告書参照	平成29年度厚生労働科学研究(尾崎班)			



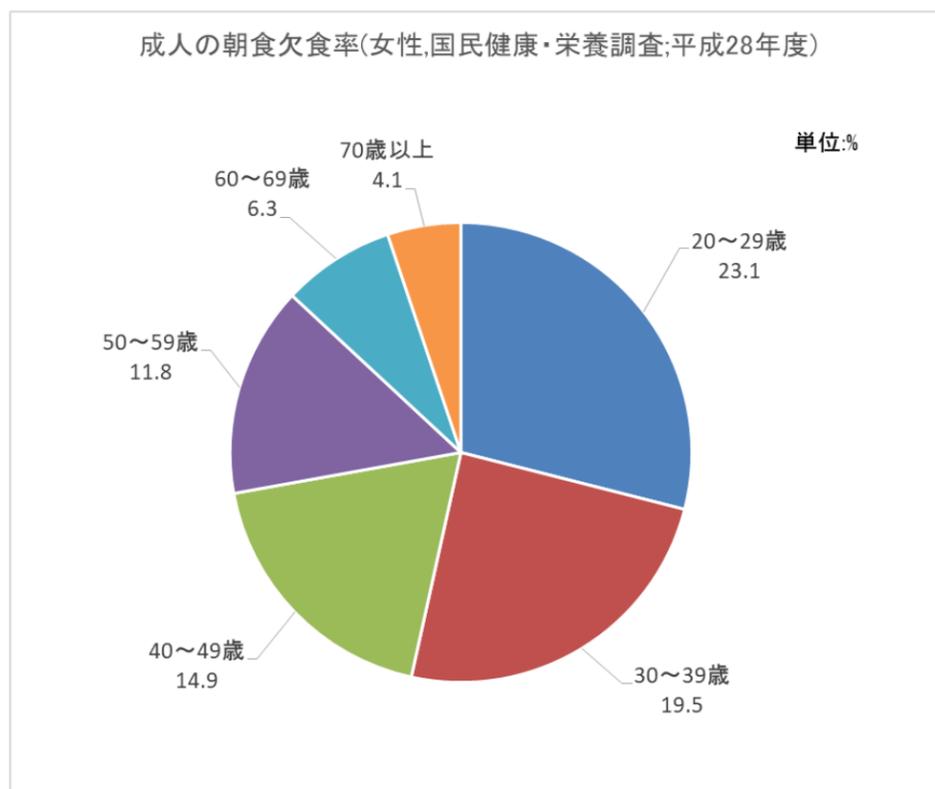
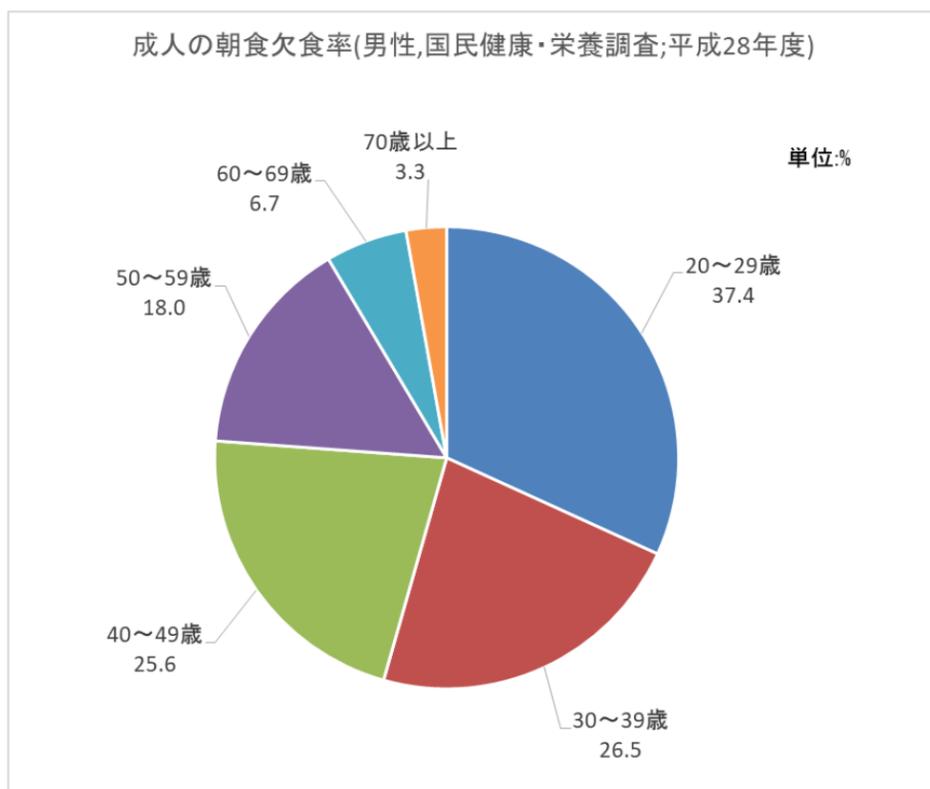
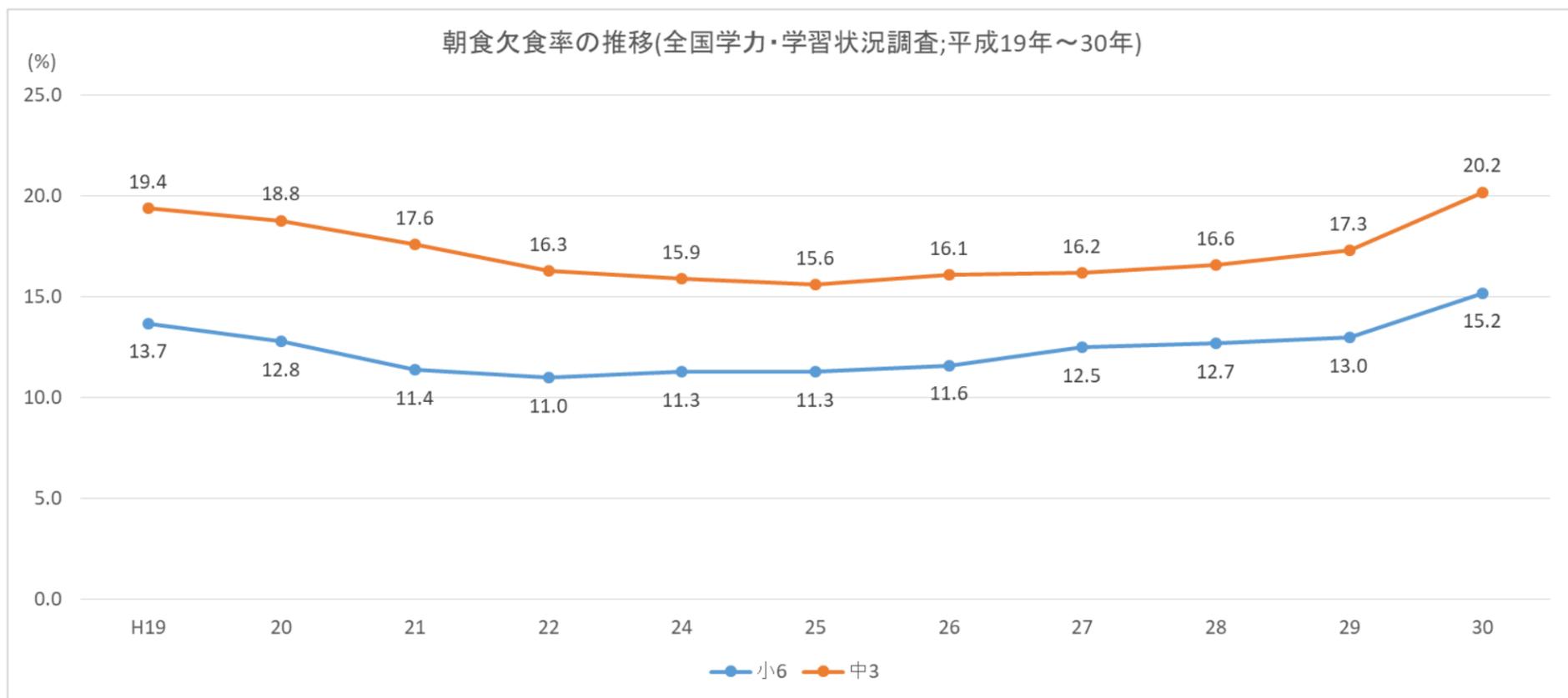
※国民健康・栄養調査において、たばこを「毎日吸っている」又は「時々吸う日がある」と回答した者を「現在習慣的に喫煙している者」として算出。□
 ※平成24年までは、これまでたばこを習慣的に吸っていたことがある者のうち、「この1ヶ月間に毎日又はときどきたばこを吸っている」と回答した者。
 ※平成15～22年は、合計100本以上又は6ヶ月以上たばこを吸っている(吸っていた)者。
 ※平成24年、28年は抽出率等を考慮した全国補正值である。
 ※年齢調整値は平成22年国勢調査による基準人口(20-29歳、30-39歳、40-49歳、50-59歳、60-69歳、70歳以上の6区分)を用いて算出した。

基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策				
【健康行動の指標】				
指標8: 十代の飲酒率				
ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
・中学3年 男子 8.0% 女子 9.1% ・高校3年 男子 21.0% 女子 18.5% (平成22年度)	・中学3年 男子 3.6% 女子 2.7% ・高校3年 男子 10.4% 女子 8.0% ※ベースラインと設問が異なる (平成29年度)	・中学3年 男子・女子 0% ・高校3年 男子・女子 0%	・中学3年 男子・女子 0% ・高校3年 男子・女子 0%	1. 改善した ((2)目標に達していない が改善した)
調査				
平成22年度厚生労働科学研究 (大井田班) ※平成22年度調査であり、確定値は平 成24年度報告書参照	平成29年度厚生労働科学研究(尾崎班)			

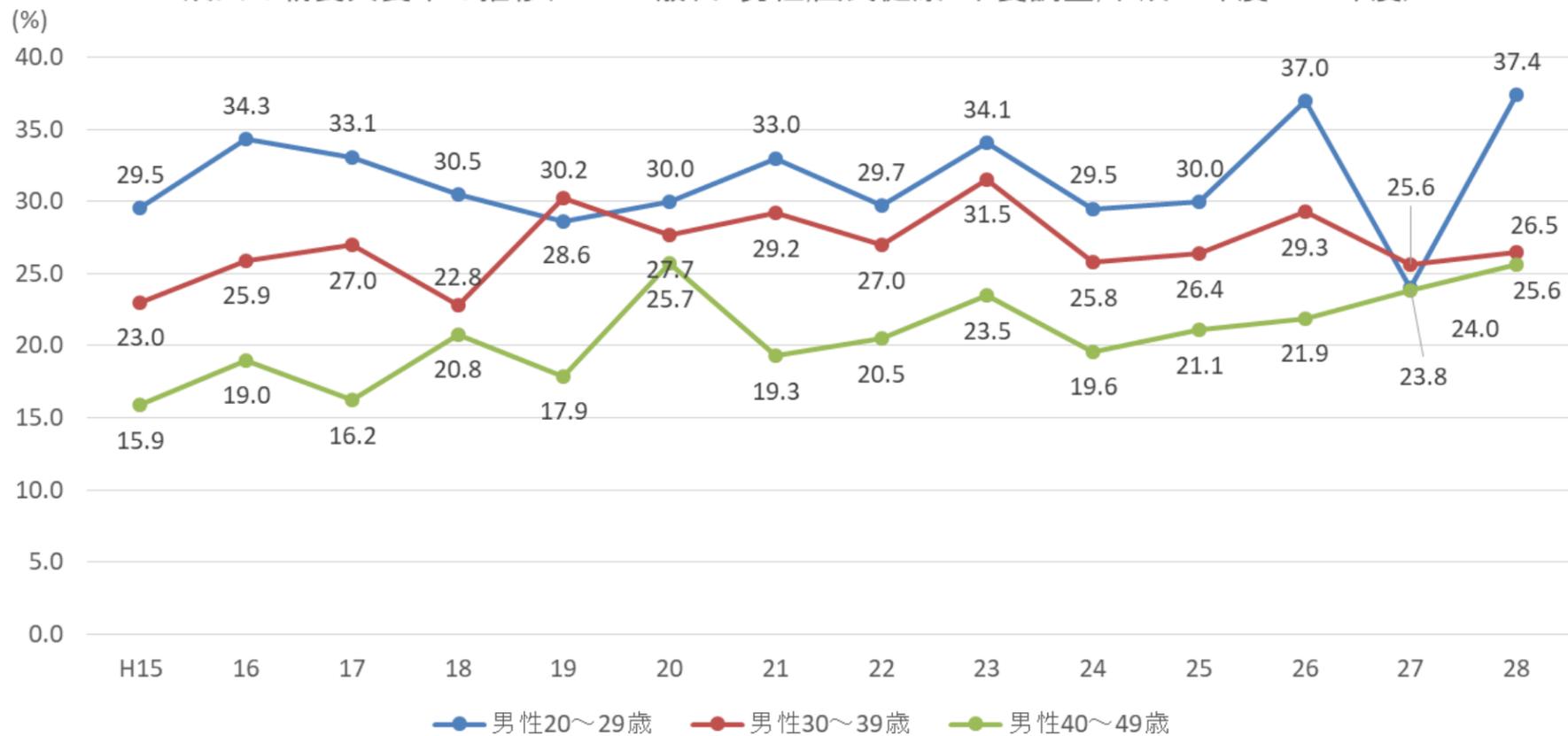


※国民健康・栄養調査において週に3回以上飲酒し、飲酒日1日あたり1合以上を飲酒すると回答した者を「飲酒習慣者」として算出。
 ※平成24年、28年は抽出率等を考慮した全国補正值である。
 ※年齢調整値は平成22年国勢調査による基準人口(20-29歳、30-39歳、40-49歳、50-59歳、60-69歳、70歳以上の6区分)を用いて算出した。
 ※平成25年は未実施。

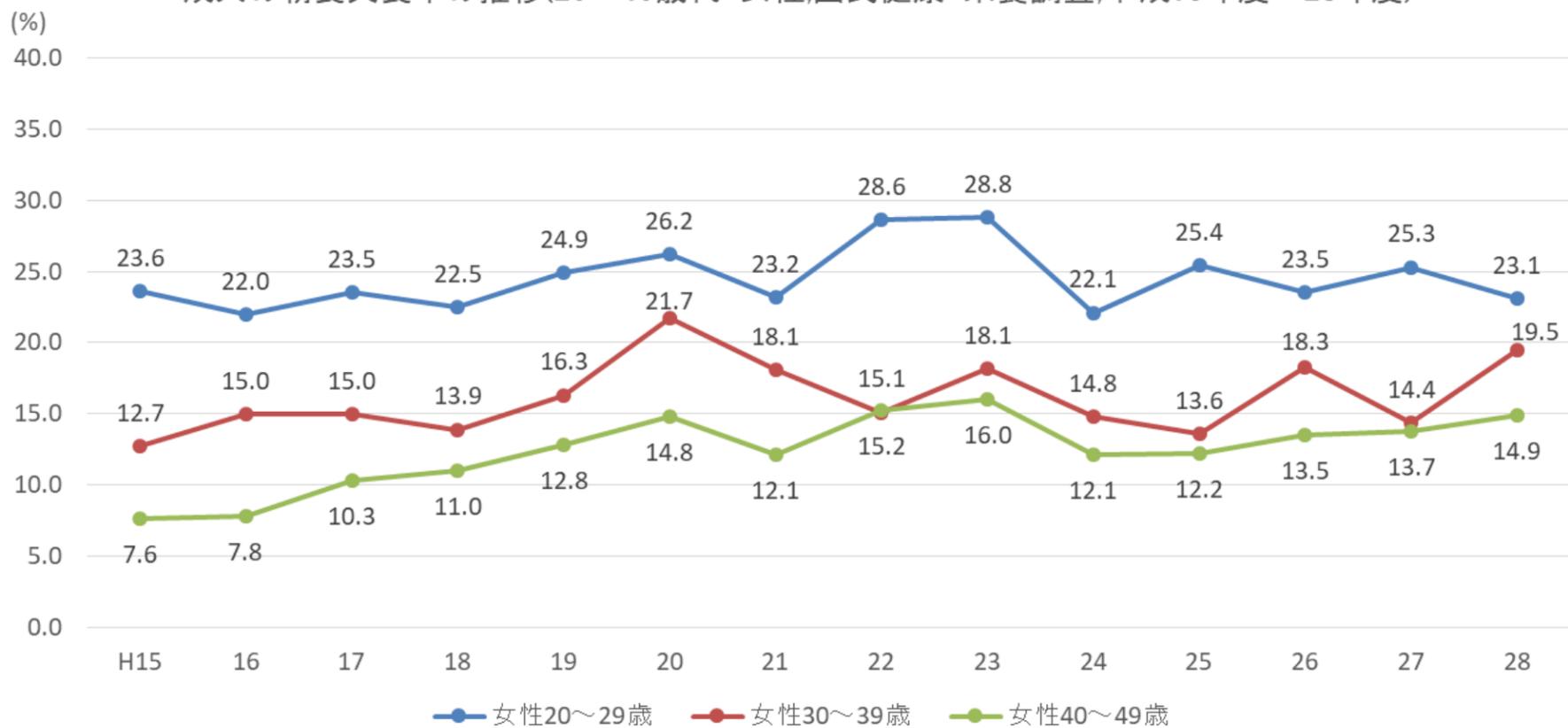
基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策				
【健康行動の指標】				
指標9: 朝食を欠食する子どもの割合				
ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
<ul style="list-style-type: none"> ・小学5年生 9.5% ・中学2年生 13.4% (平成22年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学6年生 15.2% ・中学3年生 20.2% (平成30年度)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学5年生 5.0% ・中学2年生 7.0% 	中間評価時に設定	4. 評価できない
調査				
児童生徒の食事状況等調査 (独立行政法人日本スポーツ振興センター)	全国学力・学習状況調査			



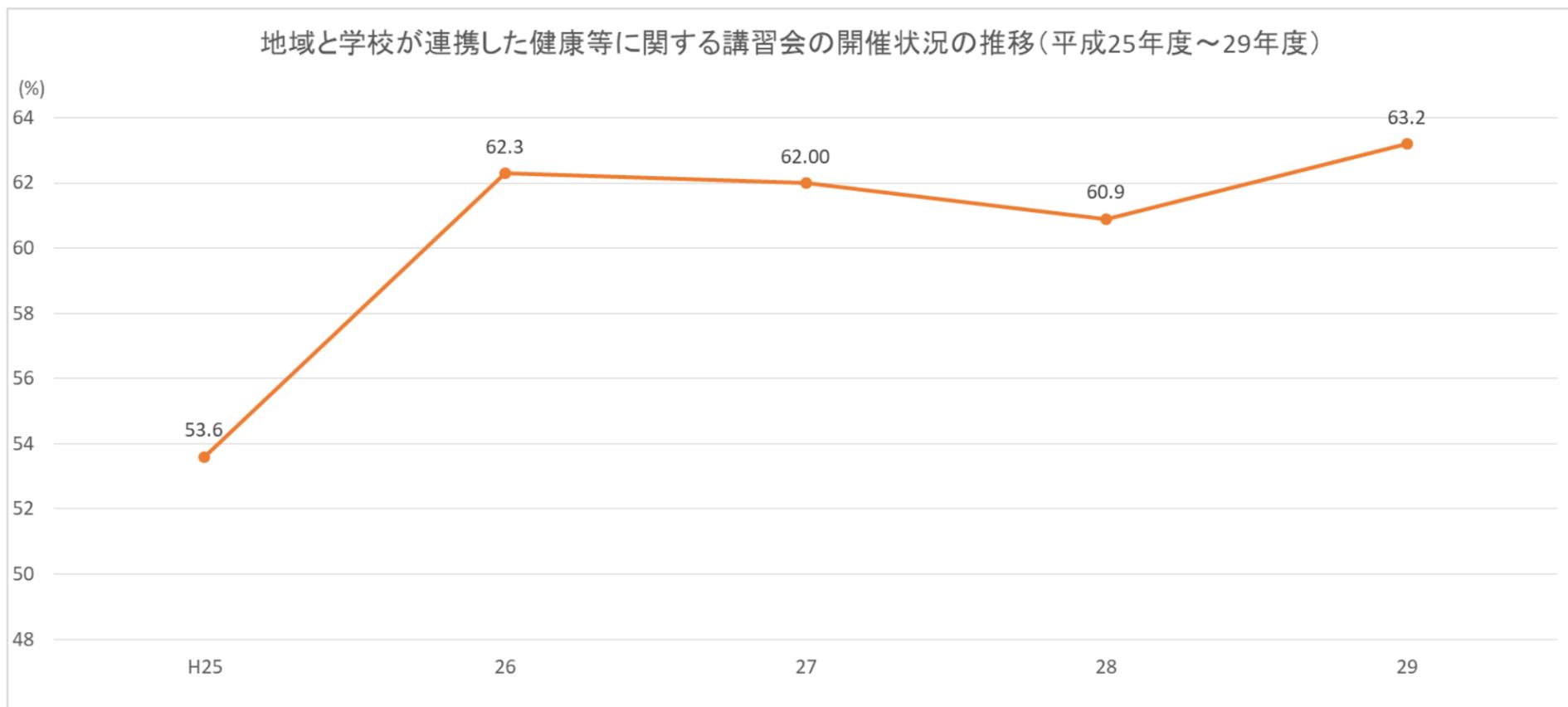
成人の朝食欠食率の推移(20~40歳代・男性;国民健康・栄養調査;平成15年度~28年度)



成人の朝食欠食率の推移(20~40歳代・女性;国民健康・栄養調査;平成15年度~28年度)



基盤課題B: 学童期・思春期から成人期に向けた保健対策				
【環境整備の指標】				
指標11: 地域と学校が連携した健康等に関する講習会の開催状況				
ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
53.6% (平成25年度)	63.2% (平成29年度)	80.0%	100%	1. 改善した (②目標に達していない が改善した)
調査				
母子保健課調査	母子保健課調査			

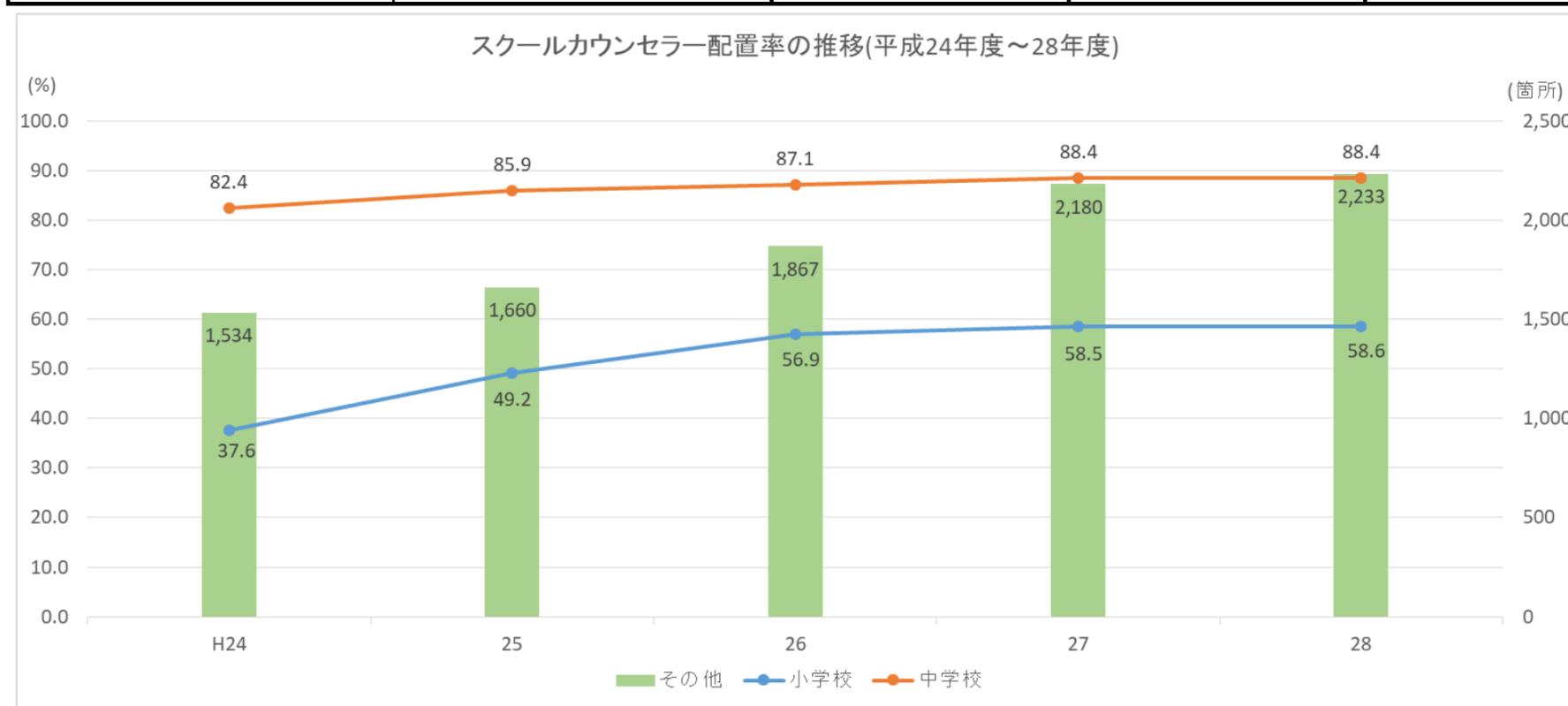


基盤課題B:学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

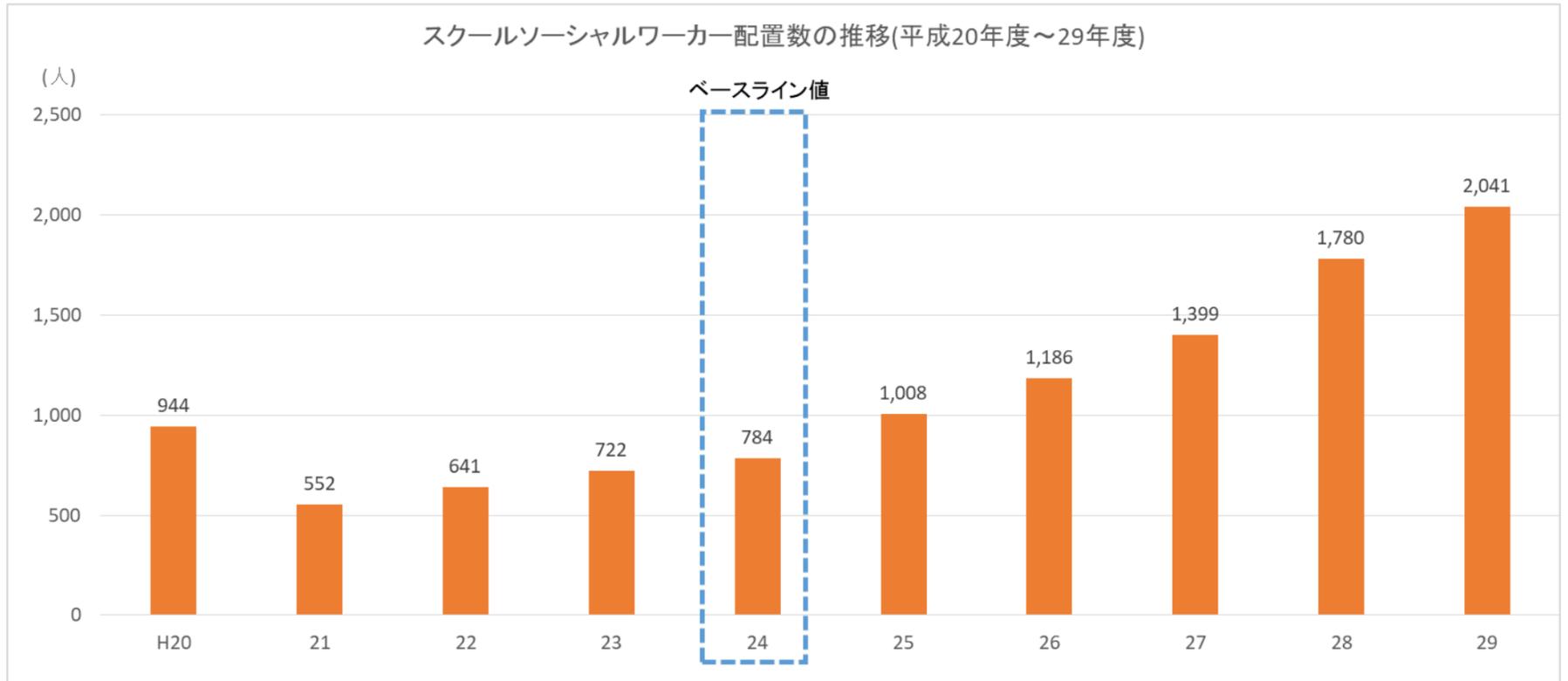
【参考とする指標】

参考指標1:スクールカウンセラーを配置する小学校、中学校の割合

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
・小学校 37.6% ・中学校 82.4% ・その他 1,534箇所 (平成24年度)	・小学校 66.0% ・中学校 89.6% ・その他 2,546箇所 (平成29年度)	—	—	
調査				
文部科学省初等中等教育局 児童生徒課調べ	文部科学省初等中等教育局 児童生徒課調べ			



基盤課題B:学童期・思春期から成人期に向けた保健対策				
【参考とする指標】				
参考指標2:スクールソーシャルワーカーの配置状況				
ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
784人 (平成24年度)	2,041人 (平成29年度)			
調査				
文部科学省初等中等教育局 児童生徒課調べ	文部科学省初等中等教育局 児童生徒課調べ			



基盤課題B:学童期・思春期から成人期に向けた保健対策

【参考とする指標】

参考指標3:思春期保健対策に取り組んでいる地方公共団体の割合

ベースライン値	直近値	中間評価(5年後)目標値	最終評価(10年後)目標値	評価(暫定)
自殺防止対策 19.1% 性に関する指導 41.1% 肥満及びやせ対策 17.9% 薬物乱用防止対策 24.6% (喫煙、飲酒を含む) 食育 48.0% (平成26年度)	自殺防止対策 26.7% 性に関する指導 44.0% 肥満及びやせ対策 23.4% 薬物乱用防止対策 29.1% (喫煙、飲酒を含む) 食育 55.1% (平成29年度)			
調査				
母子保健課調査	母子保健課調査			

思春期保健対策に取り組んでいる地方公共団体の割合の推移(平成25年度～29年度)

